

(仮称) 市民図書館に関するアンケート調査【総括】

(仮称) 市民図書館に関するアンケート調査のうち、特に市民アンケート調査について、中間報告書提示以降に実施した各種クロス集計結果も踏まえ、アンケート調査の総括を行った。

(1) (仮称)市民図書館に関するアンケート調査【全体総括】

ア 図書館の利用状況

- ・ 過去1年間に市立図書館を「利用したことが無い」人は回答者の6割を占めている。
- ・ 図書館を利用したことがある人が最もよく利用する図書館は、「西部図書館」が約5割、「明石市立図書館」が約4割と続いている。
- ・ 図書館の利用頻度は、「2か月に1回以下」、利用時間帯は「特に決まっていない」が最も多い。
- ・ 図書館を利用する目的は、「本、雑誌、資料を借りる」が約7割と突出している。
- ・ 本を「読む」「借りる」「探す」以外の目的としては、「気分転換・リフレッシュ」が15%と比較的高くなっている。
- ・ 一方で図書館を利用しない理由は、「図書館までの交通アクセスが不便だから」が33.6%、「本は自分で購入するから」が28.0%、「図書館を利用しようと思わないから」が20.5%と続いている。
- ・ 「(仮称) 市民図書館」を整備するに当たっては、再開発ビルの外側から見ても図書館であることがわかる工夫や、案内表示等で明石駅から図書館までの移動経路を明確にすることが重要な検討課題であると考えられる。
- ・ 図書館が提供しているサービスについて、「来館困難者への宅配サービス」「団体貸出」「レファレンス（調査相談）」の認知度が低いため利用者への周知が課題であると考えられる。
- ・ 図書館別にみると、明石市立図書館では「複写（コピー）サービス」や「学習室の利用」の認知度が、西部図書館では、「研修室・会議室利用」や「おはなし会等の開催」の認知度が全体と比較して高くなっている。

イ 「(仮称) 市民図書館」について

- ・ 「旅行・地図・観光情報」「料理・手芸」「医学・看護・健康」「文学」に関する図書の充実、「館外返却サービス」「開館時間の延長」「喫茶スペースの充実」を望む声が多い。
- ・ 過去1年間に図書館を利用した人からは、「文学」や「児童書（絵本・紙芝居等）」の充実を望む声が多い。
- ・ 「(仮称) 市民図書館」の利用意向は8割と非常に高くなっている。
- ・ また、駅前に整備される(仮称) 市民図書館は、立地特性から通勤・通学者などを中心に夕方以降の利用者や駅前を訪れた「ついで」に図書館を訪れる利用者も増加すると見込まれる。こうした新規利用者を対象とした図書館サービスの充実も今後の検討課題である。

ウ 図書館職員について

- ・ 本や資料が見つからなかった時、「予約（リクエスト）の手続きをする人」は全体の約5%と少ない。
- ・ 図書館職員の業務（利用者が求めている本や資料を探すお手伝いをする）の認知度は、「知

っている」人が約7割と多いが、一方で、「知っているが利用したことは無い」人が約3割にのぼる。

- ・ 図書館職員の業務について「知っているが利用したことは無い」理由は、「職員に聞きにくいから」「職員に聞くのが恥ずかしいから」を合わせると約4割になる。
- ・ 今後、図書館利用者が図書館職員に気軽に相談等が出来る体制を構築することも重要な課題の1つであると考えられる。

(2) (仮称)市民図書館に関するアンケート調査【属性別総括】

(1) 「年齢」別

- ・ 利用回数と利用頻度の関係から、59歳以下では多くの方が年に数回利用している一方で、60歳以上では特定の方が多頻度で利用している傾向があると考えられる。
- ・ 図書館を利用しない理由は、29歳以下では「本や雑誌をあまり読まないから」や「インターネットで用が足りているから」が、30歳～59歳では「開館日、開館時間が自分の都合に合わないから」や「図書館を利用する時間がないから」、60歳以上では「本や雑誌は自分で購入するから」が全体と比較して多くなっている。
- ・ 図書館が提供しているサービスについて、60歳以上の認知度が全体的に低くなっている。
- ・ 今後充実させてほしい図書・資料についていずれの世代も全体傾向と同様であるが、29歳以下では「まんが」や「芸術・スポーツ」「CD・DVD等」、30歳～59歳では「児童書」「CD・DVD等」、60歳以上では「郷土・行政資料」や「歴史」等が全体と比較して多くなっている。
- ・ 今後充実させてほしい図書館サービスについていずれの世代も全体傾向と同様であるが、29歳以下では「蔵書数の増加」や「開館時間の延長」、「学習室」、「喫茶スペース」に対するニーズが、30歳～59歳では「開館日の増加」や「館外返却サービス」に対するニーズが全体と比較して特に高くなっている。
- ・ 現在利用状況が低い29歳以下で(仮称)市民図書館の利用意向が高く、若年層のニーズを踏まえた機能・サービス等の充実を図る必要がある。
- ・ 利用したい時間帯について、60歳代以上では「午前(～12時)」、「午後(12～17時)」の割合が、29歳以下では「夕方以降(17時～19時)」、「夜(19時以降)」の割合が全体と比較して高くなっている。
- ・ 本や資料が見つからなかった際に図書館職員に協力を依頼しない理由について、59歳以下では「職員に聞きにくいから」の割合が、60歳以上では「聞かなくても自分で探せるから」の割合が高くなっている。

(2) 「通勤者¹」特性

- ・ 図書館を利用しない理由について、通勤者は「開館日、開館時間が都合に合わないから」の割合が全体と比較して多くなっている。
- ・ 図書館が提供しているサービスについて、通勤者も全体傾向と同様に「貸出・閲覧サービス」の認知度が最も高くなっている。その他、「学習室の利用」や「移動図書館の運行」、「複写(コ

¹ 職業(問3)において、「会社員・公務員・団体職員」と回答された方を「通勤者」、その他の選択肢を回答された方を「非通勤者」としてクロス集計を実施した。

- ピー) サービス」などの認知度が高くなっている。
- 今後充実させてほしい図書・資料は、全体と同様の傾向に加え「自己啓発本やビジネス本」に関するニーズが、今後充実させてほしい図書館サービスは、「開館時間の延長」が他のサービスと比較して突出している。この他、「インターネット利用環境」や「学習室」に対するニーズも高くなっている。
- 「(仮称) 市民図書館」を利用したい時間帯については、全体と比較して「夕方」や「夜間」の割合が高くなっている。

(3) 「子育て者²」特性

- 図書館の利用目的について、子育て者も全体傾向と同様に「本、雑誌、資料を借りる」が最も多くなっている。
- 図書館を利用しない理由については、「職場や学校あるいはその近くの図書館を利用するから」の割合が全体と比較して多くなっている。
- 今後充実させてほしい図書・資料については、「児童書（絵本・紙芝居等）」が他と比較して突出している。
- 今後充実させてほしい図書館サービスについては「学習室」に対するニーズが、全体と比較して高くなっている。
- 本や資料が見つからなかった際に図書館職員に協力を依頼しない理由については、「職員に聞きにくいから」が51.8%と全体と比較しても多くなっている。
- 今後、子どもを連れて買い物等のついでに図書館へ立ち寄る利用者も増えることが予想され、図書館職員の利用者に対する接遇の向上が求められる。

(4) 「市の図書館の利用有無³」別

- 現在の市の図書館を「利用したことが無い」人においても、「機会があれば利用する」との回答が多くなっている。
- 「(仮称) 市民図書館」を利用したい時間帯については、いずれも「特に決めていない(分からない)」が多くなっている。
- 「(仮称) 市民図書館」は、駅前に立地することから、買い物や通勤・通学時における「ついで利用」が多くなることが想定される。

² 子どもの有無(問4)において、「0歳~中学生までの子ども」がいると回答された方を「子育て者」、その他の回答をされた方を「非子育て者」としてクロス集計を実施した。

³ 過去1年間の市立図書館(明石市立図書館、西部図書館、移動図書館)、明石市立子ども図書館(みなくる)の利用有無(問8)において、「利用したことがある」「利用したことが無い」の回答別にクロス集計を実施した。

(3) (仮称)市民図書館に関するアンケート調査【クロス集計結果】

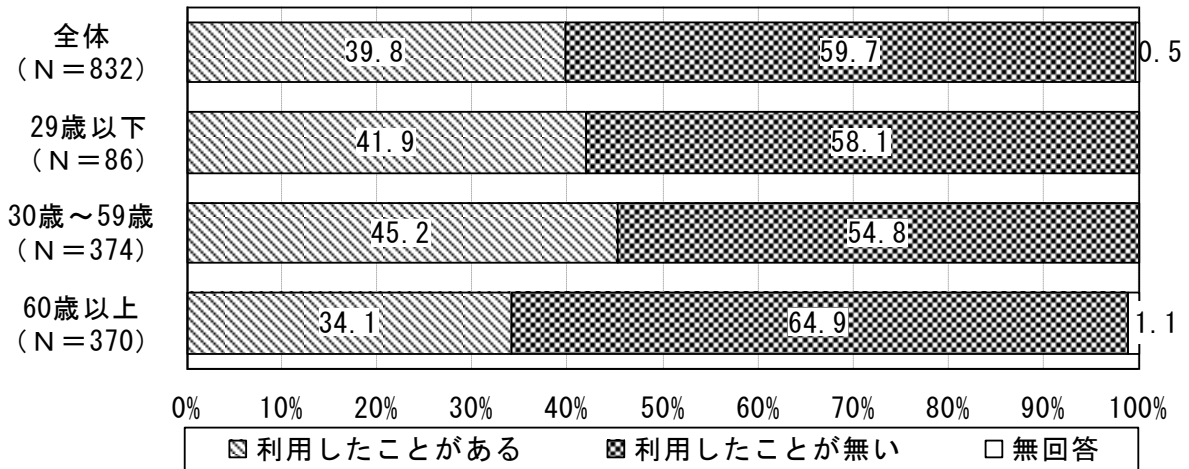
(1) 「年齢」別

ア 図書館の利用状況について

(ア) 過去1年間の市の図書館（子ども図書館含む）の利用有無（問8）

59歳以下では、「利用したことがある」が約4割となっているのに対して、60歳以上では「利用したことがある」が全体よりも低くなっている。

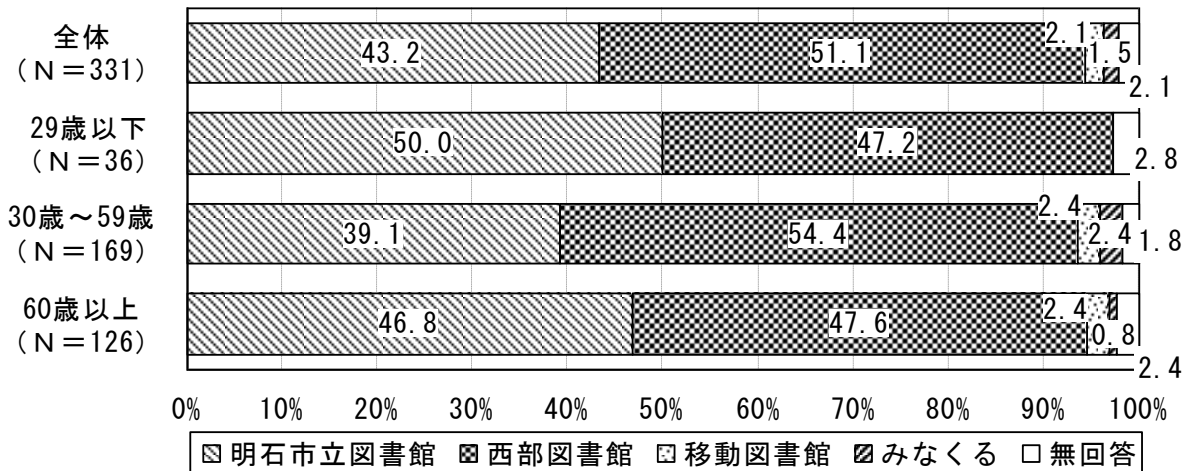
図表 3-1 過去1年間の市の図書館の利用有無（年齢別）



(イ) 最もよく利用する図書館（問9）

29歳以下と60歳以上では「明石市立図書館」と「西部図書館」が拮抗しており、30歳～59歳では「西部図書館」が多くなっている。「移動図書館」や「みなくる」については年齢別に大きな差はみられなかった。

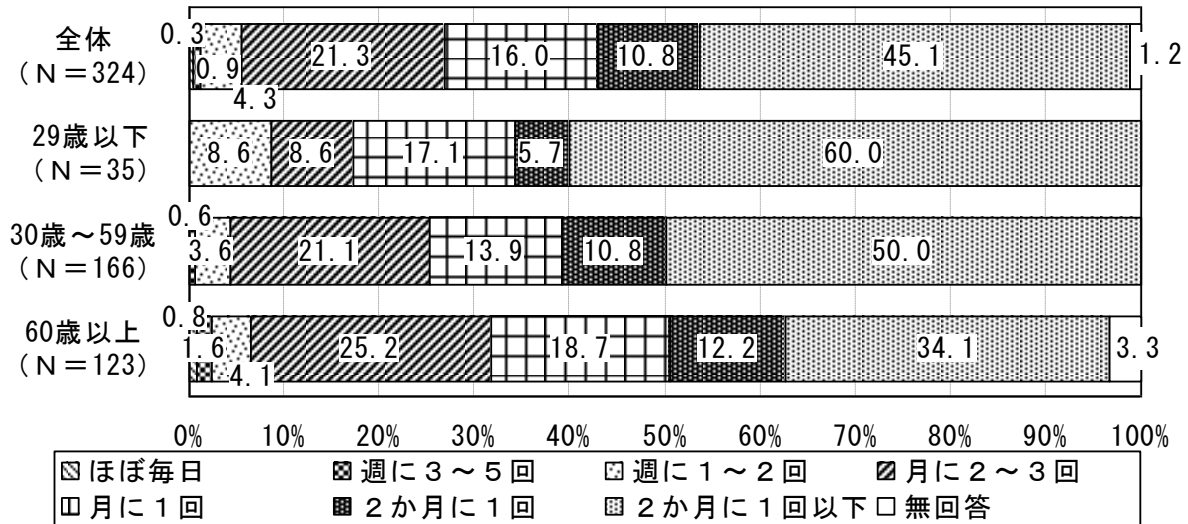
図表 3-2 最もよく利用する図書館（年齢別）



(ウ) 図書館の利用頻度 (問10)

29歳以下や30歳～59歳では「2か月に1回以下」がそれぞれ60.0%、50.0%となっているのに対し、60歳以上では34.1%となっている。一方で60歳以上では、「月に2～3回」が25.2%、「月に1回」が18.7%となるなど利用頻度が多くなっている。

図表 3-3 図書館の利用頻度 (年齢別)

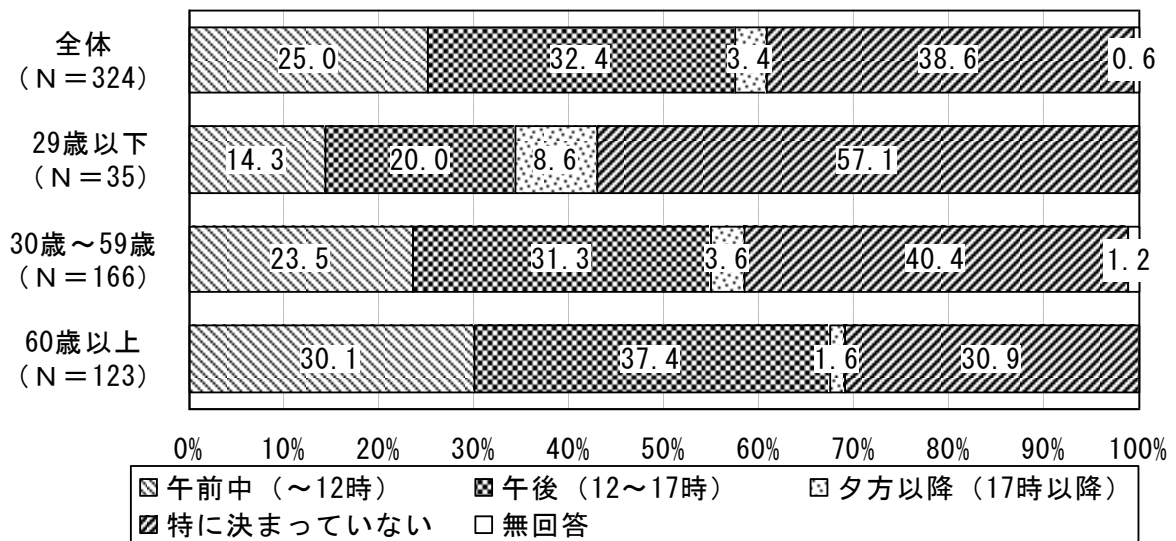


(エ) 図書館を利用する時間帯 (問11)

年齢が若い利用者ほど「特に決まっていない」の割合が高く、年齢が高くなるにつれて「午前中 (~12時)」や「午後 (12時～17時)」の割合が高くなっている。

29歳以下は全体や他の年代と比較して「夕方以降 (17時以降)」が8.6%と高くなっている。

図表 3-4 図書館を利用する時間帯 (年齢別)



(オ) 図書館の主な利用目的 (問12)

いずれの世代も全体と同様の傾向となっている。29歳以下では「自習をする」、「本、雑誌、資料を探す」が、60歳以上では「新聞を読む」との回答が全体と比較して多くなっている。

図表 3-5 図書館の主な利用目的 (年齢別・複数回答)

	本、雑誌、資料を借りる	C D、DVD等を利用する	本、雑誌、資料等を使って調べものをする	本、雑誌、資料を読む	本、雑誌、資料を探す	新聞を読む	自習をする	おはなし会等の行事に参加する	インターネットを閲覧する	研修室・会議室を使用する(西部図書館)	気分転換・リフレッシュ等	その他	無回答
全体 (N=324)	66.7	2.2	15.4	25.3	11.7	4.3	5.6	3.4	0.3	0.9	16.0	2.2	1.2
29歳以下 (N=35)	62.9	2.9	14.3	25.7	17.1	0.0	22.9	0.0	0.0	2.9	8.6	0.0	0.0
30歳~59歳 (N=166)	72.9	3.0	15.1	24.1	7.8	0.6	5.4	3.0	0.6	0.6	14.5	3.0	1.8
60歳以上 (N=123)	59.3	0.8	16.3	26.8	15.4	10.6	0.8	4.9	0.0	0.8	20.3	1.6	0.8

(カ) 図書館を利用しない理由 (問13)

いずれの世代においても「図書館までの交通アクセスが不便だから」、「図書館を利用しようと思わないから」との回答が多くなっている。

29歳以下では「インターネットで用が足りているから」、「本や雑誌をあまり読まないから」、30歳~59歳では「図書館を利用する時間が無いから」、「開館日、開館時間が自分の都合に合わないから」、60歳以上では「本や雑誌は自分で購入するから」との回答が全体と比較して多くなっている。

図表 3-6 図書館を利用しない理由 (年齢別・複数回答)

	図書館を利用しようと思わないから	利用方法や本の探し方がわからないから	利用したい本や資料が図書館に無いから	C D、DVD等が少ないから	本が古いから	館内では、読書や勉強がしづらいから	職場や学校があるから	交通アクセスが不便だから	図書館までの距離が長いから	本を返すのが面倒だから	自分の都合に合わないから	開館日、開館時間が合わないから	図書館を利用する時間が無いから	本や雑誌は自分で購入するから	本や雑誌をあまり読まないから	用が足りているから	インターネットで用が足りているから	外出が困難だから	その他	無回答
全体 (N=497)	20.5	3.4	3.0	1.6	0.4	0.6	3.8	33.6	12.1	6.0	15.7	28.0	12.3	9.1	5.0	8.5	1.6			
29歳以下 (N=50)	20.0	0.0	2.0	4.0	0.0	0.0	4.0	30.0	14.0	4.0	12.0	14.0	18.0	20.0	4.0	14.0	0.0			
30歳~59歳 (N=205)	21.5	2.0	3.9	1.5	0.5	1.5	5.9	35.6	15.6	11.7	21.0	23.9	9.8	9.8	0.5	7.3	1.0			
60歳以上 (N=240)	19.6	5.4	2.1	0.8	0.4	0.0	2.1	32.9	8.8	1.7	12.1	34.6	12.9	6.3	9.2	8.3	2.5			

(キ) 図書館が提供しているサービスの認知度 (問14)

59歳以下では全体と同様に「貸出・閲覧サービス」や「学習室の利用」、「移動図書館の運行」などの認知度が高くなっている。一方で、60歳以上ではいずれのサービスについても認知度が全体と比較して低くなっていることが分かる。

図表 3-7 図書館が提供しているサービスの認知度 (年齢別・複数回答)

	貸出・閲覧サービス	予約(リクエスト)サービス	レファレンスサービス(調査相談)	複写(コピー)サービス	団体貸出	来館困難者への宅配サービス	広報紙の発行	研修室・会議室利用(西部図書館)	おはなし会等の開催	ホームページでの情報提供	館外返却サービス	移動図書館の運行	インターネット閲覧端末の設置	学習室の利用	無回答
全体 (N=832)	86.5	35.8	5.8	33.9	3.8	2.5	10.6	18.8	32.6	13.3	30.3	51.1	22.1	45.9	7.3
29歳以下 (N=86)	90.7	34.9	9.3	45.3	2.3	5.8	12.8	25.6	36.0	22.1	32.6	46.5	31.4	66.3	2.3
30歳～59歳 (N=374)	92.0	44.7	7.2	39.6	4.8	2.1	12.8	21.1	45.5	17.4	38.5	60.2	30.2	54.3	2.7
60歳以上 (N=370)	80.3	27.3	3.5	25.4	3.2	2.2	7.8	14.9	18.9	7.3	21.6	43.0	11.9	32.7	13.0

イ 駅前に整備する「(仮称)市民図書館」について

(ア) 充実させてほしい図書・資料 (問15)

いずれの世代も全体傾向と同様の結果となっているが、29歳以下では「芸術・スポーツ」や「まんが」、「CD・DVD等」、30歳～59歳では「児童書(絵本・紙芝居等)」や「CD・DVD等」、60歳以上では「郷土資料」や「歴史」に関するニーズが全体と比較して高くなっている。

図表 3-8 充実させてほしい図書・資料 (年齢別・複数回答)

	辞書・事典	郷土・行政資料	宗教・哲学	歴史	旅行・地図・観光情報	政治・法律・経済・財政・社会	教育	自然科学 (数学・物理・化学・生物)	医学・看護・健康	料理・手芸	農業・園芸	情報科学・コンピューター	芸術・スポーツ	語学	文学
全体 (N=832)	6.9	10.9	2.6	13.9	26.2	5.3	4.8	4.0	22.5	22.8	9.0	4.7	11.2	2.6	21.3
29歳以下 (N=86)	2.3	1.2	3.5	9.3	18.6	0.0	7.0	7.0	17.4	20.9	1.2	9.3	23.3	3.5	18.6
30歳～59歳 (N=374)	5.9	7.0	2.4	8.6	28.6	4.0	6.4	4.0	21.9	23.8	6.7	5.3	12.0	2.4	23.0
60歳以上 (N=370)	8.9	17.3	2.7	20.5	25.7	7.6	2.7	3.2	24.3	22.4	13.2	3.0	7.6	2.7	20.3

	新聞・雑誌	まんが	児童書(絵本・紙芝居等)	CD・DVD等	電子出版物	自己啓発本・ビジネス本	外国語図書	外部データベース(国内外の各種論文・文献、統計情報等)	その他	無回答
全体 (N=832)	9.1	6.3	16.7	15.6	1.8	10.3	2.0	2.9	5.2	8.8
29歳以下 (N=86)	9.3	18.6	20.9	30.2	2.3	15.1	1.2	7.0	7.0	2.3
30歳～59歳 (N=374)	13.1	7.8	27.0	21.1	2.1	12.8	3.5	3.5	4.0	4.8
60歳以上 (N=370)	5.1	1.6	5.4	6.8	1.4	6.5	0.8	1.4	5.9	14.1

(イ) 充実させてほしい図書館サービス (問16)

いずれの世代も全体傾向と同様の結果となっているが、29歳以下では「蔵書数の増加」や「開館時間の延長」、「学習室」、「喫茶スペース」に対するニーズが、30歳～59歳では「開館日の増加」や「館外返却サービス」に対するニーズが全体と比較して特に高くなっている。

図表 3-9 充実させてほしい図書館サービス (年齢別・複数回答)

	蔵書数の増加	開館時間の延長	開館日の増加	貸出サービス (貸出冊数・期間)	レファレンスサービス (調査相談)	予約 (リクエスト) サービス	複写 (コピー) サービス	閲覧席の増加	団体貸出	来館困難者への宅配サービス	館外返却サービス	移動図書館の運行	学習室	研修室・会議室	インターネット利用環境
全体 (N=832)	33.2	27.8	15.7	28.0	1.8	10.5	14.3	25.5	0.4	10.9	28.5	9.6	17.3	3.2	11.4
29歳以下 (N=86)	38.4	38.4	16.3	32.6	0.0	14.0	8.1	30.2	0.0	5.8	26.7	4.7	33.7	2.3	17.4
30歳～59歳 (N=374)	38.5	38.5	20.9	29.9	1.6	13.4	14.4	28.6	0.8	10.2	34.5	9.6	22.2	3.7	17.9
60歳以上 (N=370)	26.8	14.6	10.5	25.1	2.4	6.8	15.7	21.4	0.0	12.7	22.7	10.8	8.6	3.0	3.5

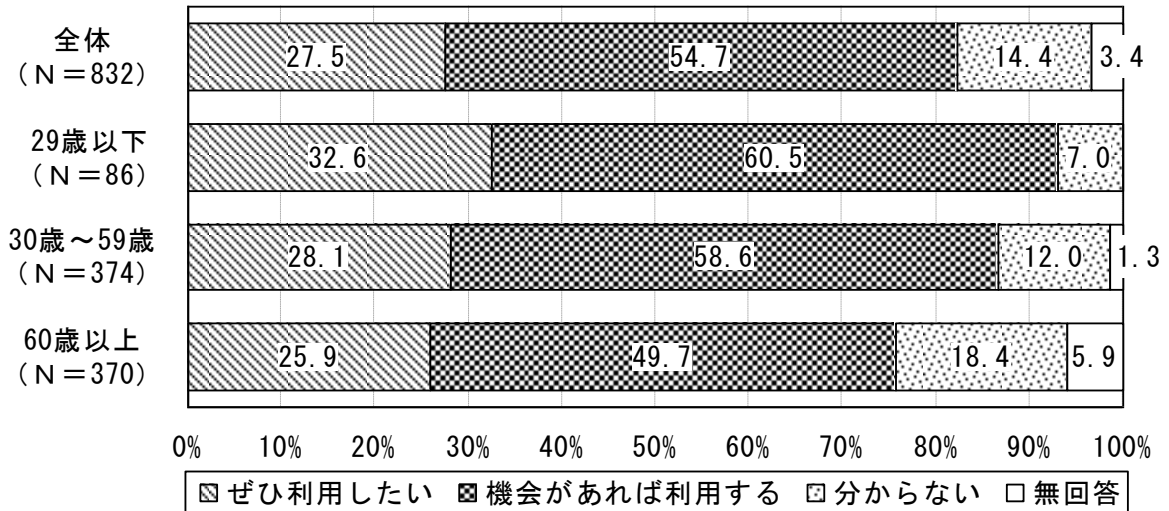
	図書館内における案内サービス	広報活動 (広報紙、ホームページ等)	近隣図書館との連携強化	障害者支援	ビジネス支援	自動貸出機による効率化	展示	イベント、ボランティア活動、企画	喫茶スペース	その他	無回答
全体 (N=832)	10.3	3.5	8.9	6.7	3.4	7.5	10.6	26.3	6.0	10.2	
29歳以下 (N=86)	5.8	3.5	11.6	5.8	3.5	7.0	11.6	39.5	3.5	2.3	
30歳～59歳 (N=374)	8.0	2.7	9.4	5.6	4.8	8.6	11.2	25.9	7.0	2.7	
60歳以上 (N=370)	13.8	4.3	7.8	7.8	1.6	6.5	9.7	23.5	5.7	19.5	

(ウ) 「(仮称) 市民図書館」の利用意向 (問17)

29歳以下では利用意向が9割以上と非常に高くなっている。

いずれの世代においても「ぜひ利用したい」「機会があれば利用する」は合わせて7割を超えており、利用意向が高いことが分かる。

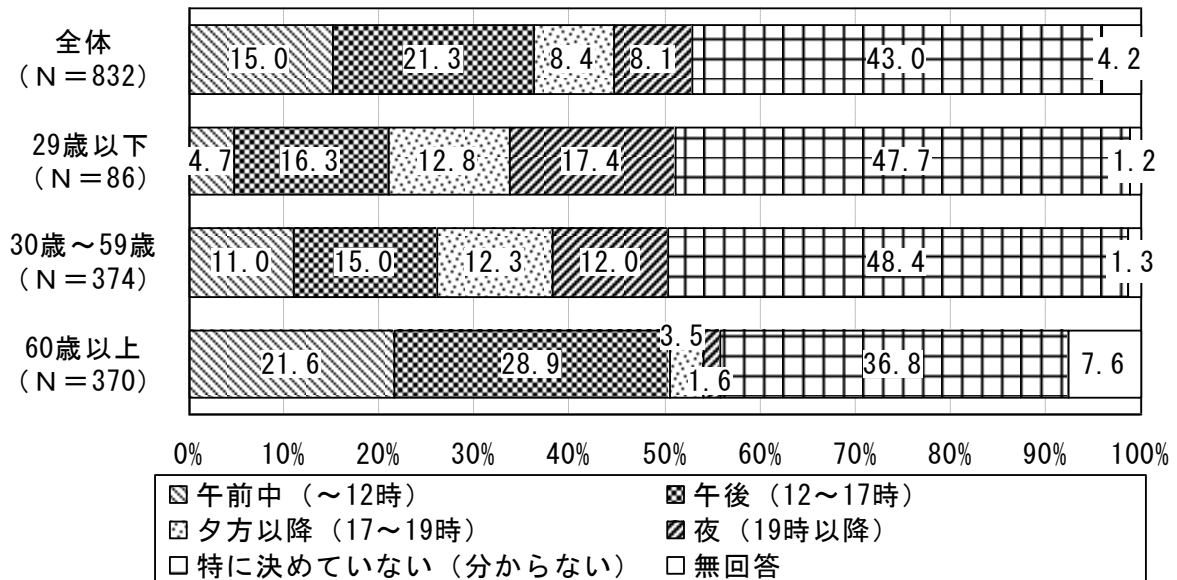
図表 3-10 「(仮称) 市民図書館」の利用意向 (年齢別)



(エ) 「(仮称) 市民図書館」を利用したい時間帯 (問18)

60歳以上では「午前(～12時)」、「午後(12～17時)」の割合が、29歳以下では「夕方以降(17時～19時)」、「夜(19時以降)」の割合が全体と比較して高くなっている。

図表 3-11 「(仮称) 市民図書館」を利用したい時間帯 (年齢別)

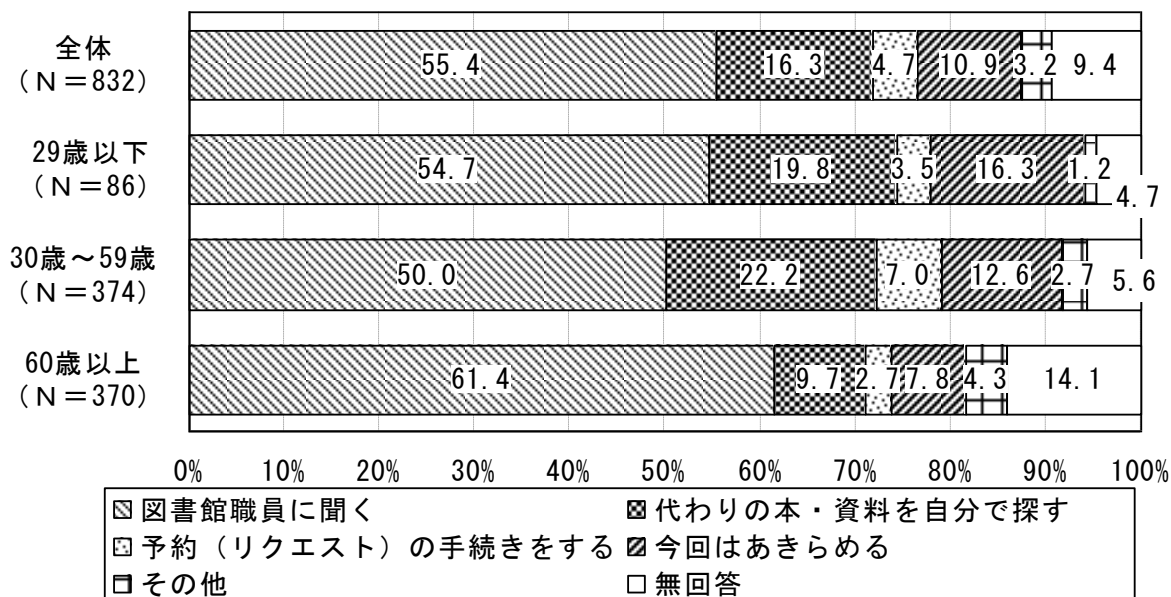


ウ 図書館の職員について

(ア) 本や資料が見つからなかった時の対応 (問19)

59歳以下では「代替りの本・資料を自分で探す」が、60歳以上では「図書館職員に聞く」が全体や他の世代と比較して高くなっている。

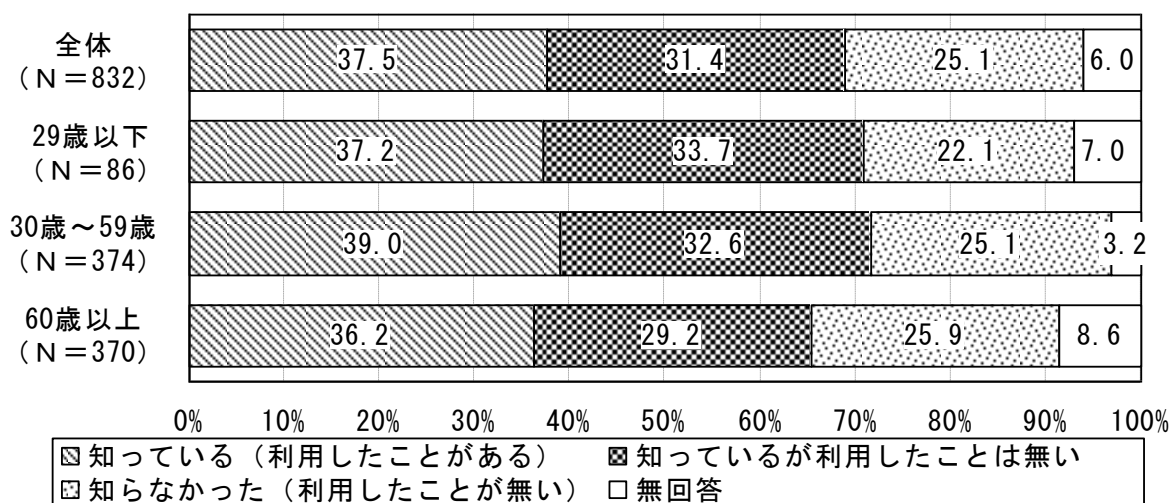
図表 3-12 本や資料が見つからなかった時の対応 (年齢別)



(イ) 図書館職員の業務の認知度 (問20)

年齢別の傾向も全体傾向と同様の認知度は7割前後、うち利用経験があるのは4割弱となっている。

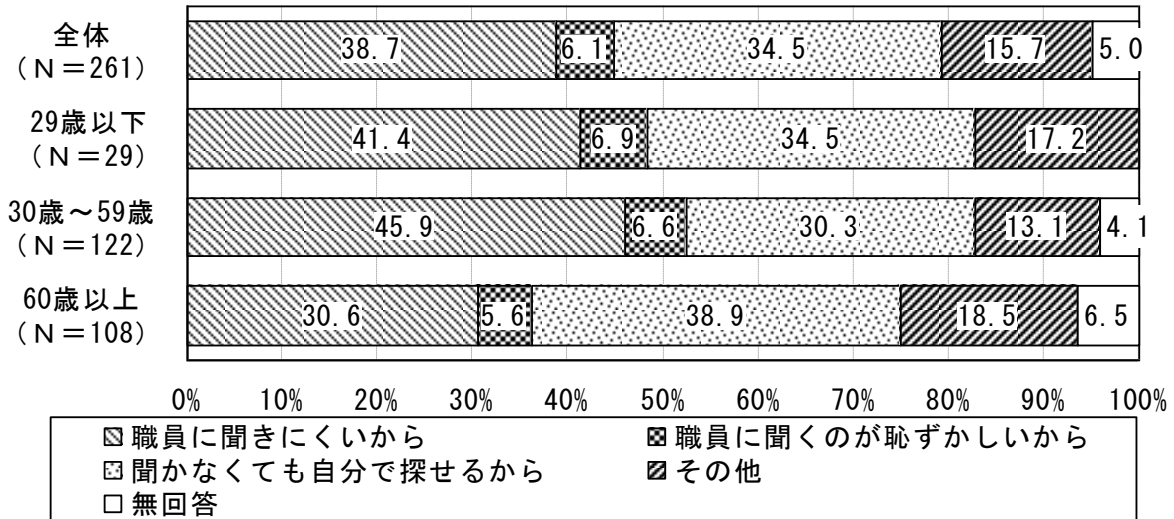
図表 3-13 図書館職員の業務の認知度 (年齢別)



(ウ) 図書館職員に協力を依頼しなかった理由 (問21)

59歳以下では「職員に聞きにくいから」が多く、60歳以上では「聞かなくても自分で探せるから」が多くなっている。

図表 3-14 図書館職員に協力を依頼しなかった理由 (年齢別)



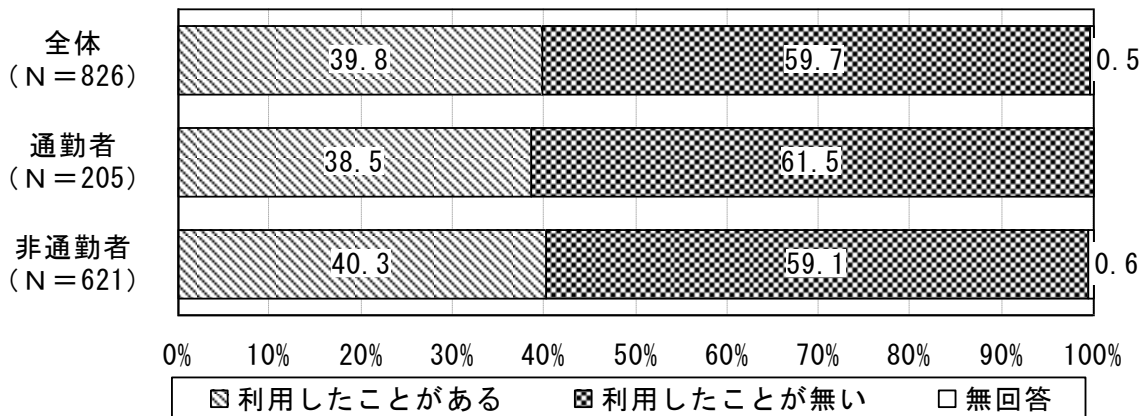
(2) 「通勤者」特性

ア 図書館の利用状況について

(ア) 過去1年間の市の図書館(子ども図書館含む)の利用有無(問8)

通勤者・非通勤者ともに過去1年間の市の図書館の利用有無については、「利用したことがある」が4割程度となっている。

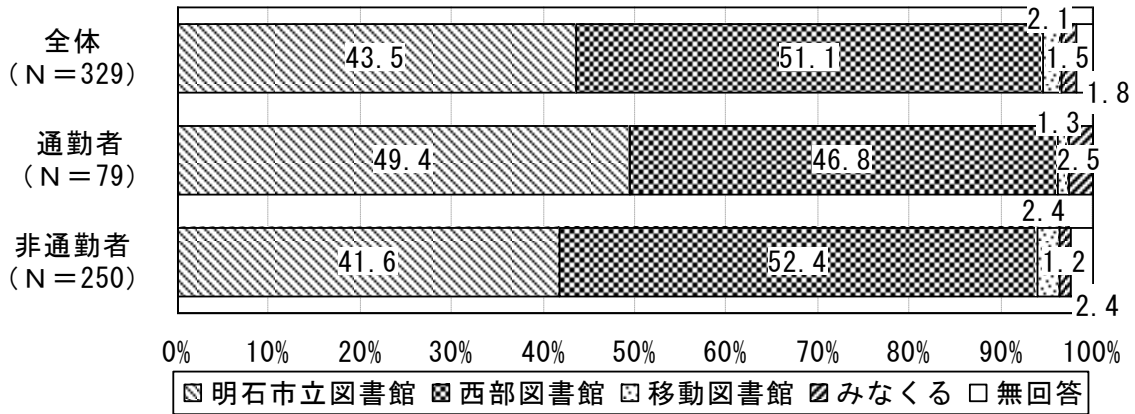
図表 3-15 過去1年間の市の図書館の利用有無(通勤者/非通勤者)



(イ) 最もよく利用する図書館(問9)

通勤者は「明石市立図書館」が49.4%と多くなっている。(仮称)市民図書館は、駅前に立地することから、交通アクセスが現市立図書館と比較しても改善されると見込まれ、通勤者の利用が増加するものと予測される。

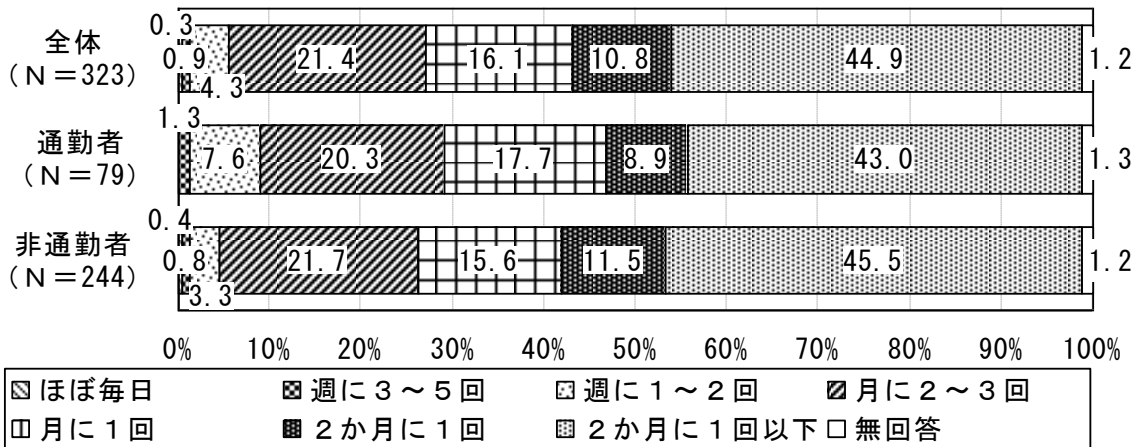
図表 3-16 最もよく利用する図書館（通勤者／非通勤者）



(ウ) 図書館の利用頻度（問10）

通勤者の利用は全体傾向と同様に「2か月に1回以下」が最も多くなっている。

図表 3-17 図書館の利用頻度（通勤者／非通勤者）

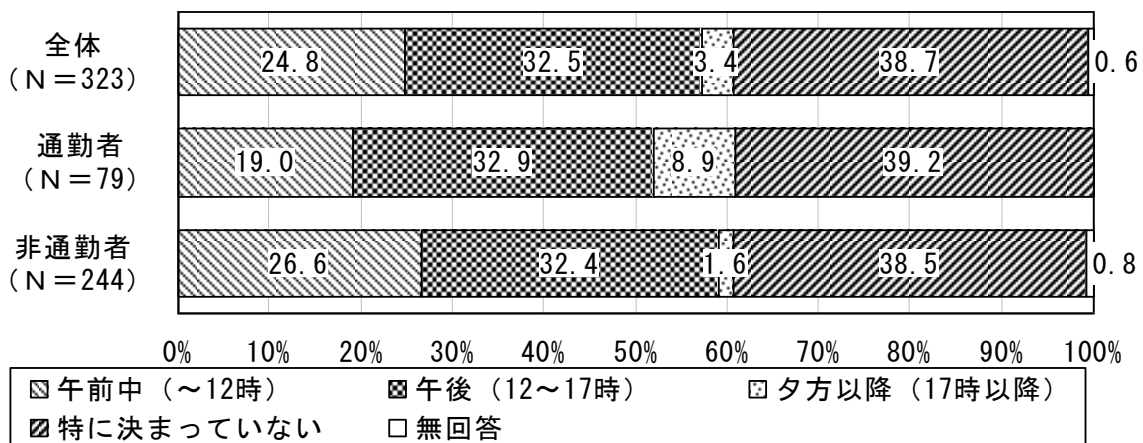


(エ) 図書館を利用する時間帯（問11）

通勤者は「特に決まっていない」が約4割と最も多くなっている。

また、29歳以下と同様に「夕方以降（17時以降）」の利用が全体と比較して多くなっている。

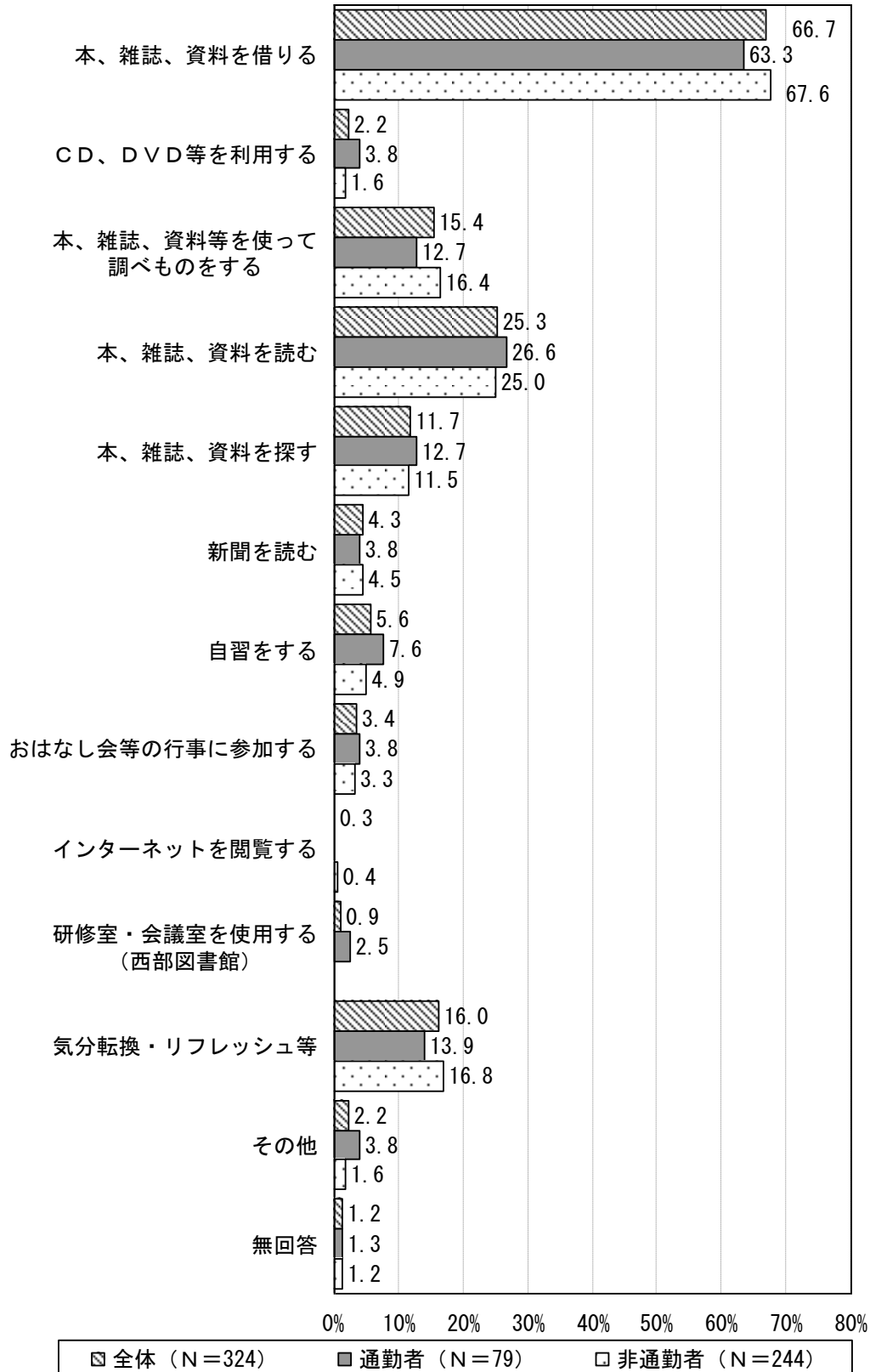
図表 3-18 図書館を利用する時間帯（通勤者／非通勤者）



(オ) 図書館の主な利用目的 (問12)

通勤者の利用目的も全体傾向と同様に「本、雑誌、資料を借りる」が最も多くなっている。

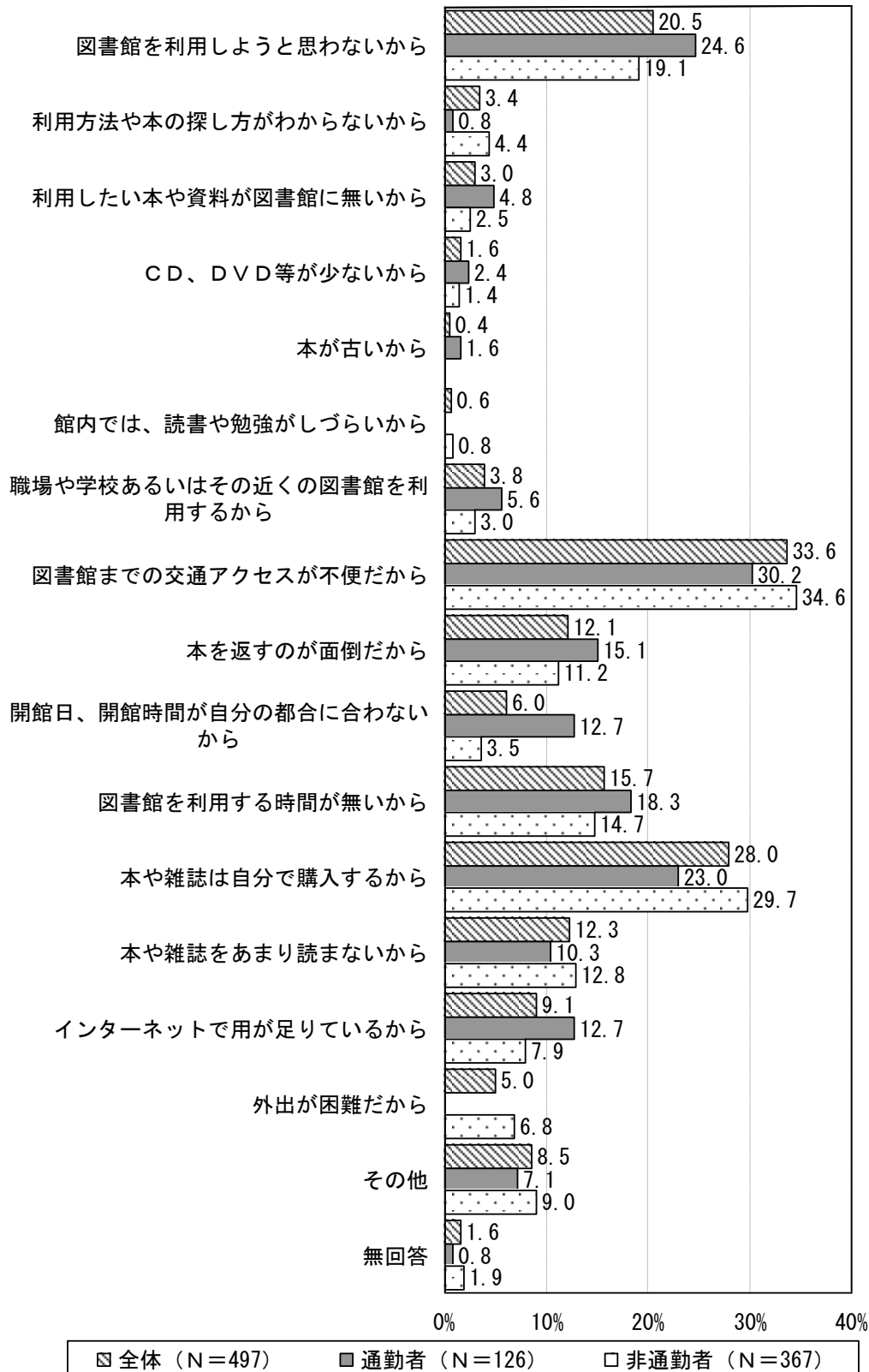
図表 3-19 図書館の主な利用目的 (通勤者/非通勤者・複数回答)



(カ) 図書館を利用しない理由 (問13)

通勤者が利用しない理由は全体傾向と同様となっているが、「開館日、開館時間が自分の都合に合わないから」との回答が非通勤者や全体と比較して多くなっている。

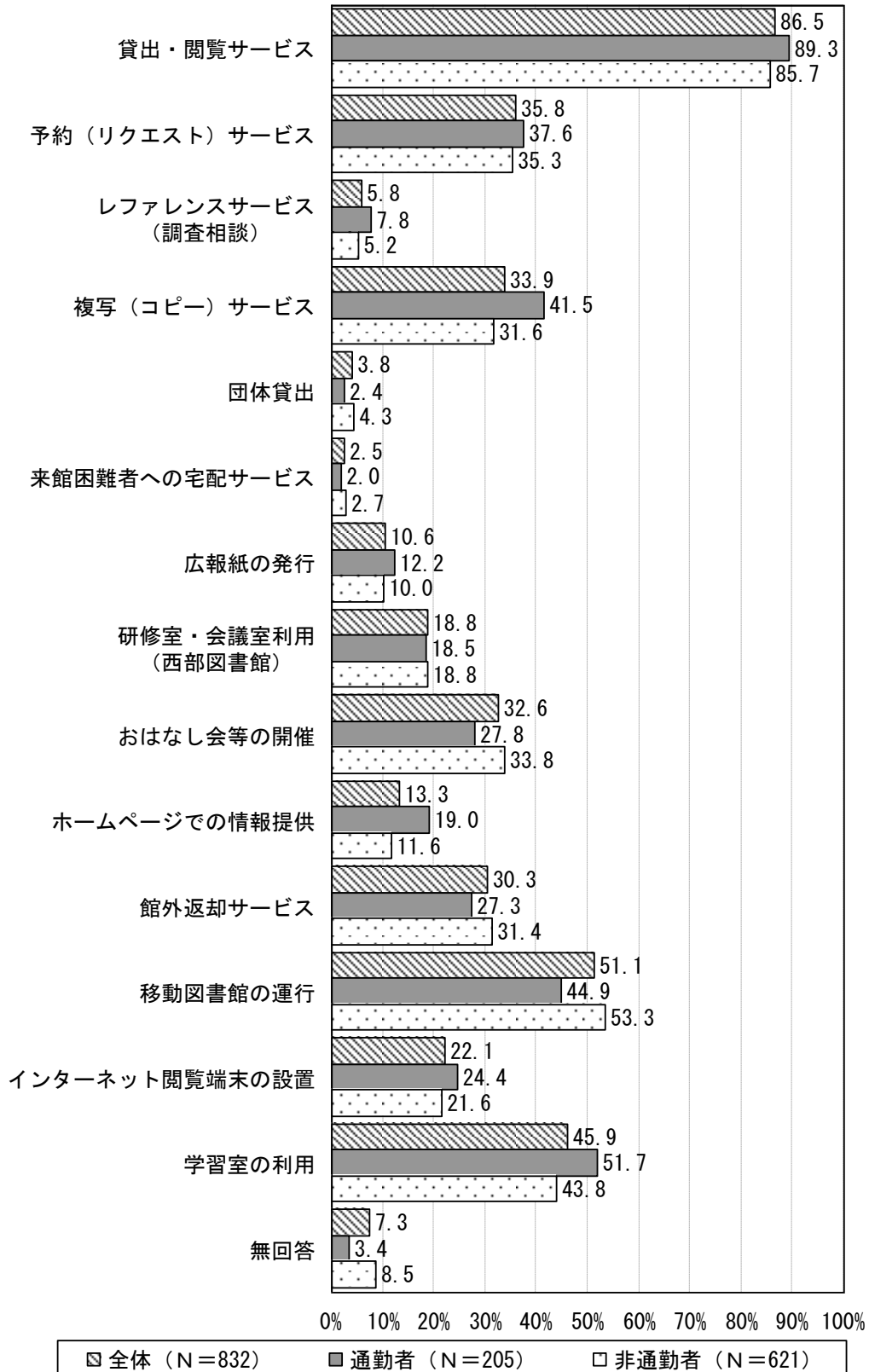
図表 3-20 図書館を利用しない理由 (通勤者/非通勤者・複数回答)



(キ) 図書館が提供しているサービスの認知度 (問14)

通勤者も全体傾向と同様に「貸出・閲覧サービス」の認知度が最も高くなっている。この他、「学習室の利用」や「移動図書館の運行」、「複写(コピー)サービス」などの認知度が高くなっている。

図表 3-21 図書館が提供しているサービスの認知度 (通勤者/非通勤者・複数回答)

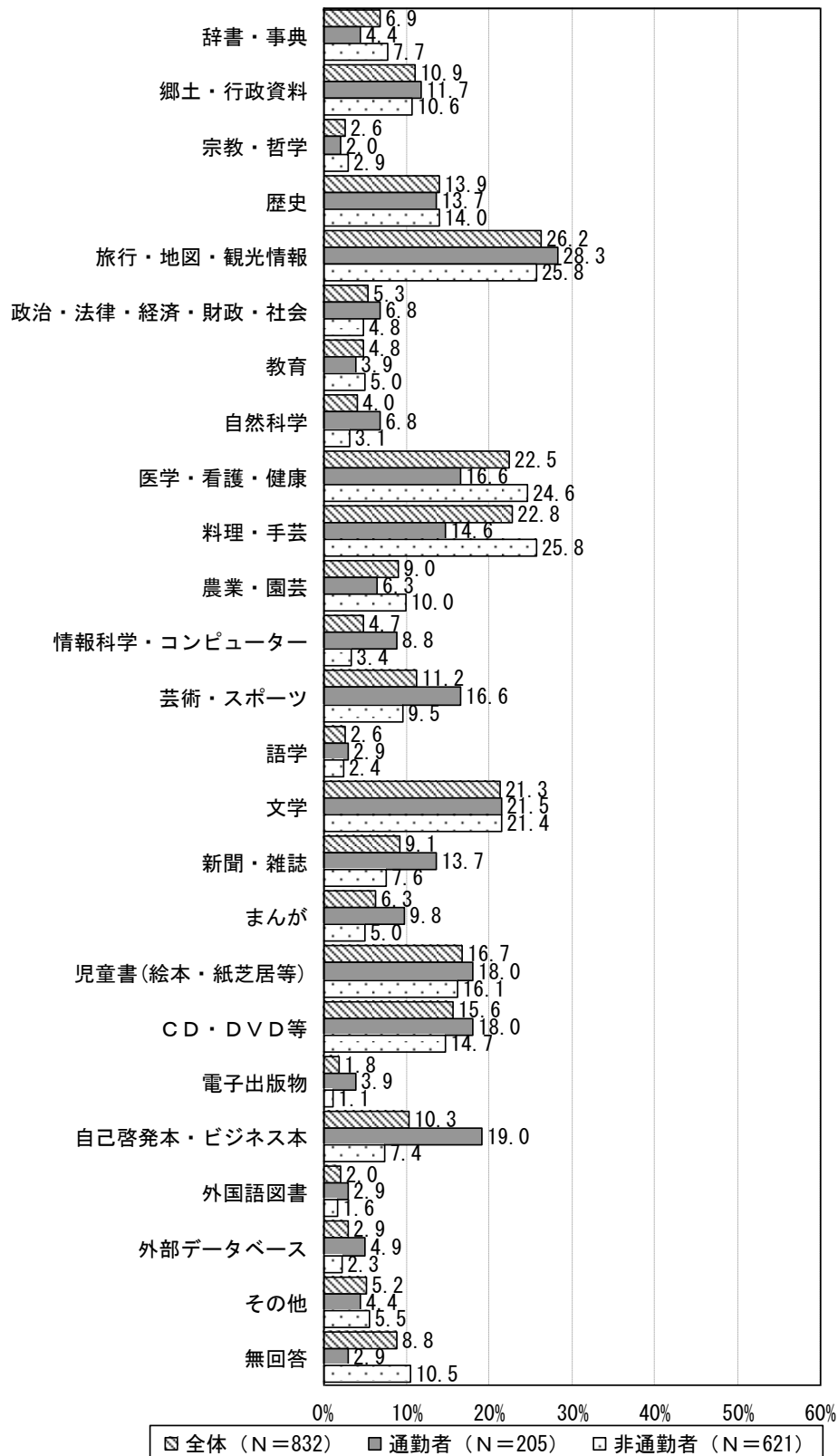


イ 駅前に整備する「(仮称)市民図書館」について

(ア) 充実させてほしい図書・資料 (問15)

通勤者は全体と同様の傾向に加え「自己啓発本・ビジネス本」に対するニーズが高くなっている。

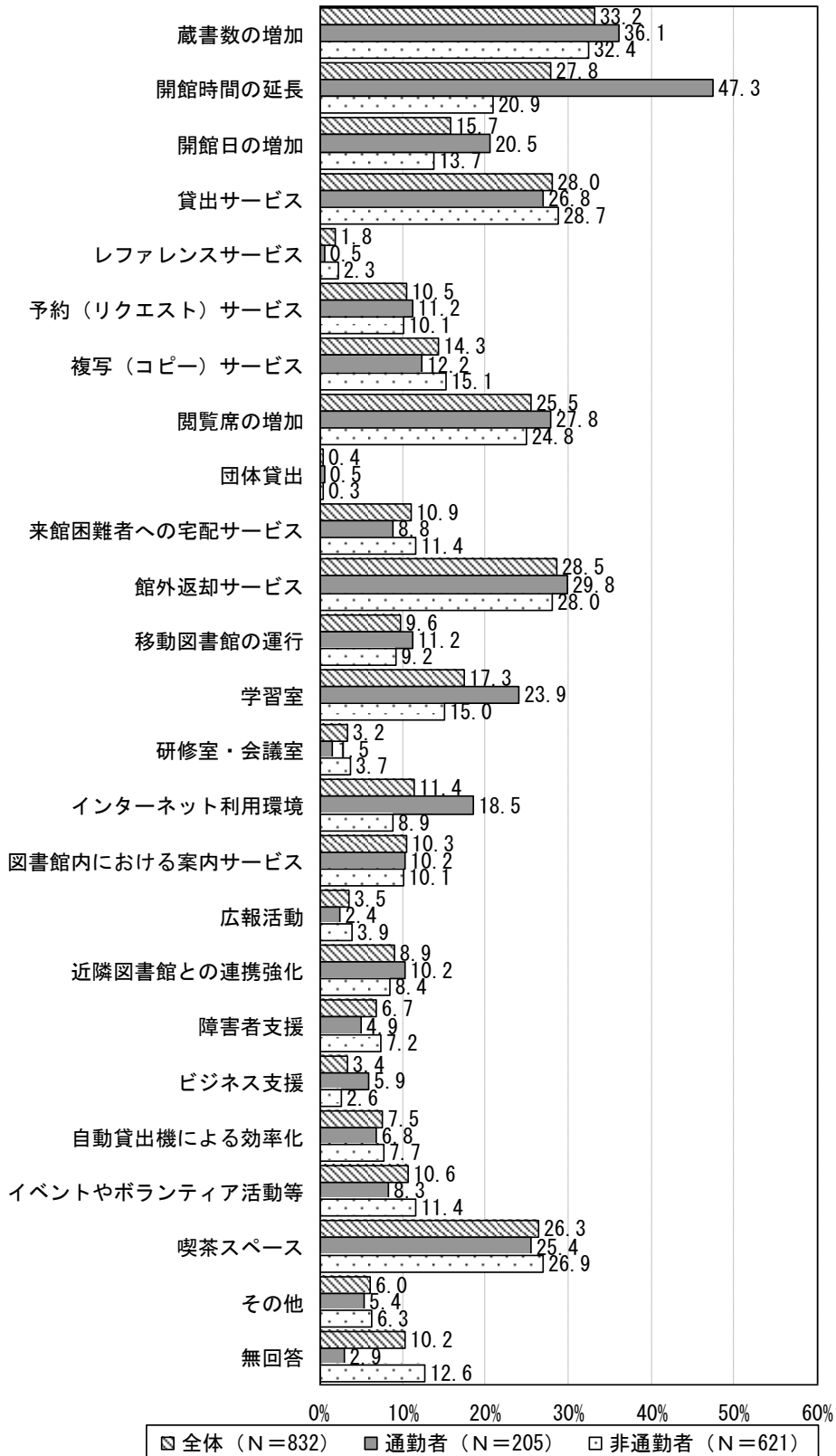
図表 3-22 充実させてほしい図書・資料 (通勤者/非通勤者・複数回答)



(イ) 充実させてほしい図書館サービス (問16)

通勤者が充実させてほしい図書館サービスは、「開館時間の延長」が他のサービスと比較して突出している。この他、「インターネット利用環境」や「学習室」に対するニーズも高くなっている。

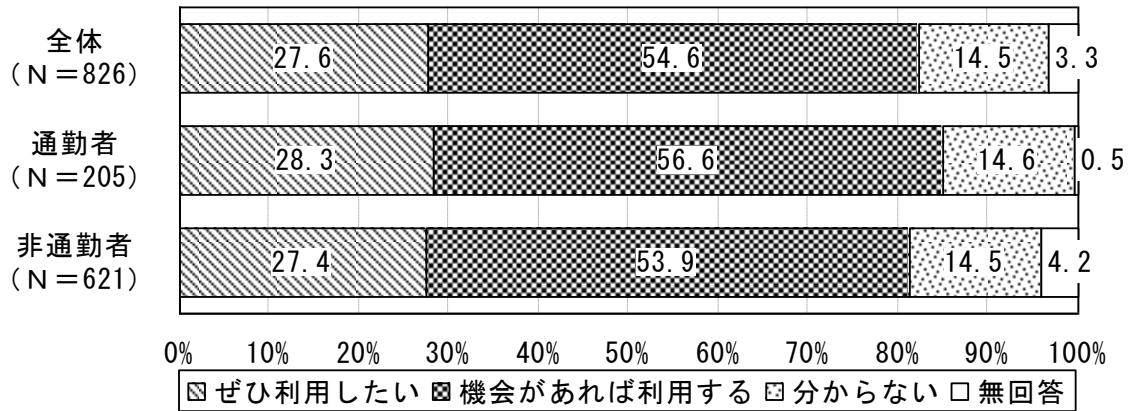
図表 3-23 充実させてほしい図書館サービス (通勤者/非通勤者・複数回答)



(ウ) 「(仮称) 市民図書館」の利用意向 (問17)

通勤者の8割以上が「ぜひ利用したい」「機会があれば利用したい」と利用意向を示している。

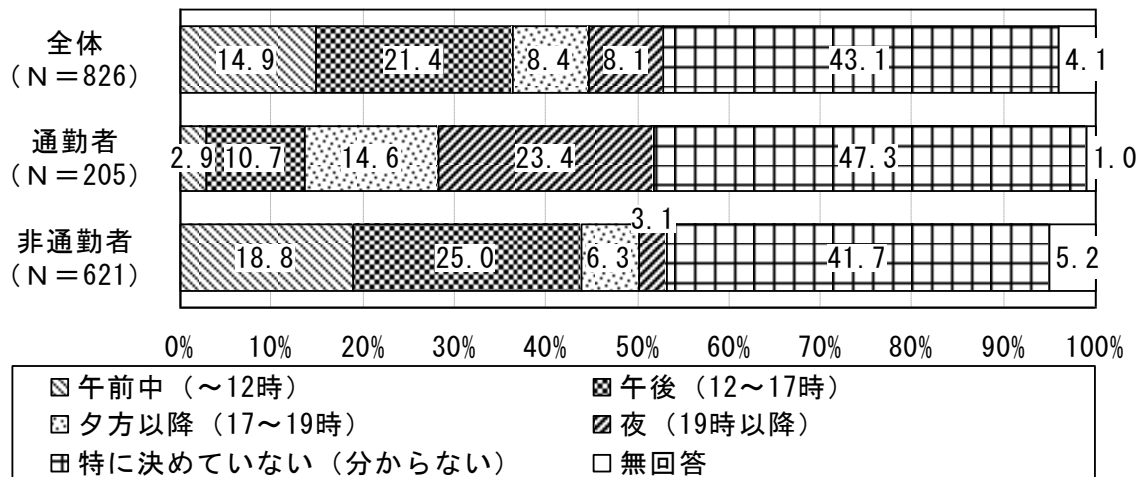
図表 3-24 「(仮称) 市民図書館」の利用意向 (通勤者/非通勤者)



(エ) 「(仮称) 市民図書館」を利用したい時間帯 (問18)

通勤者は非通勤者や全体と比較して「夕方以降 (17時~19時)」や「夜 (19時以降)」の割合が高くなっている。

図表 3-25 「(仮称) 市民図書館」を利用したい時間帯 (通勤者/非通勤者)

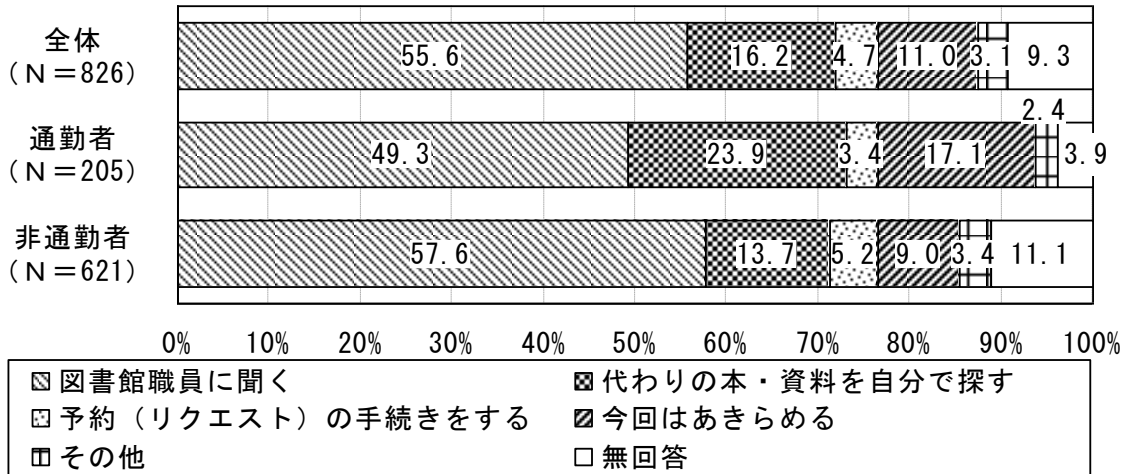


ウ 図書館の職員について

(ア) 本や資料が見つからなかった時の対応 (問19)

通勤者は「代替りの本・資料を自分で探す」が非通勤者や全体と比較して多くなっている。

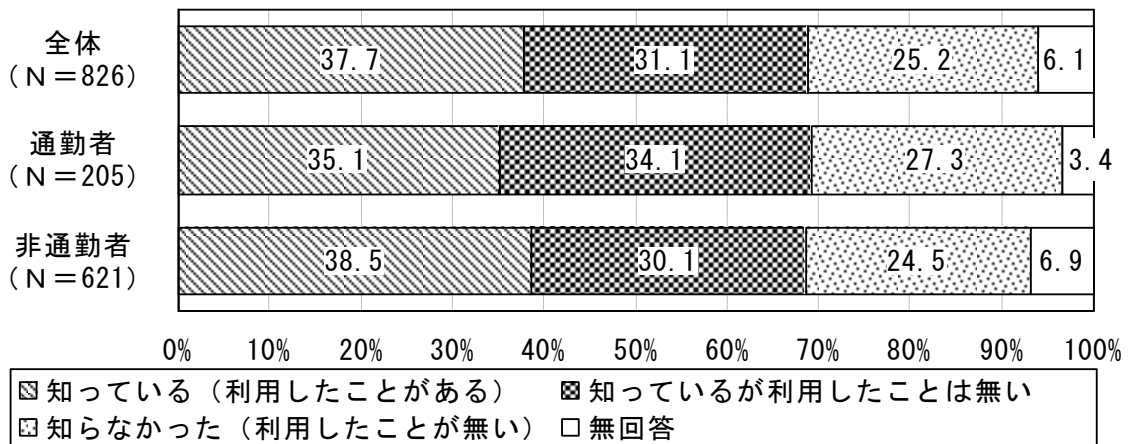
図表 3-26 本や資料が見つからなかった時の対応 (通勤者/非通勤者)



(イ) 図書館職員の業務の認知度 (問20)

通勤者も全体傾向と同様に認知度が約7割、うち利用経験があるのは約4割となっている。

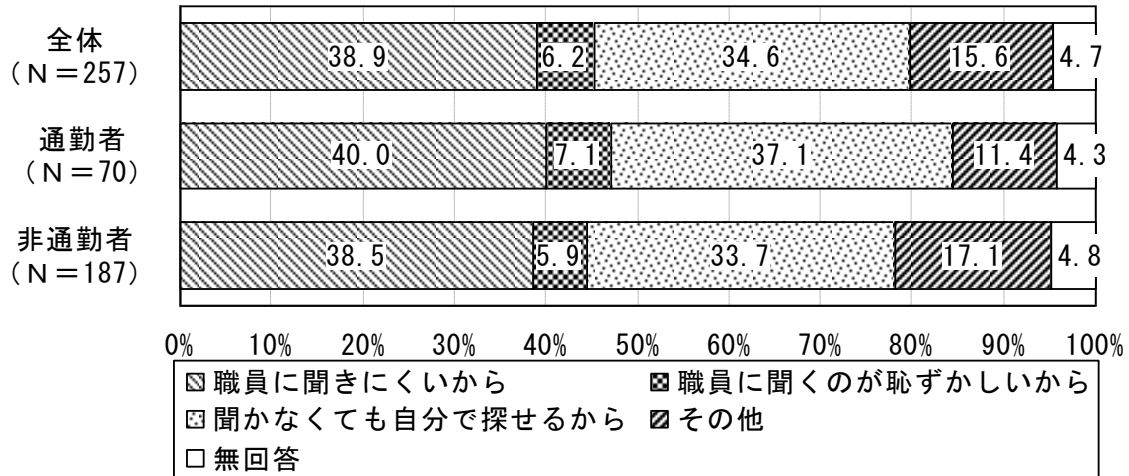
図表 3-27 図書館職員の業務の認知度 (通勤者/非通勤者)



(ウ) 図書館職員に協力を依頼しなかった理由 (問21)

通勤者も全体傾向と同様に「職員に聞きにくいから」が最も多くなっている。

図表 3-28 図書館職員に協力を依頼しなかった理由 (通勤者/非通勤者)



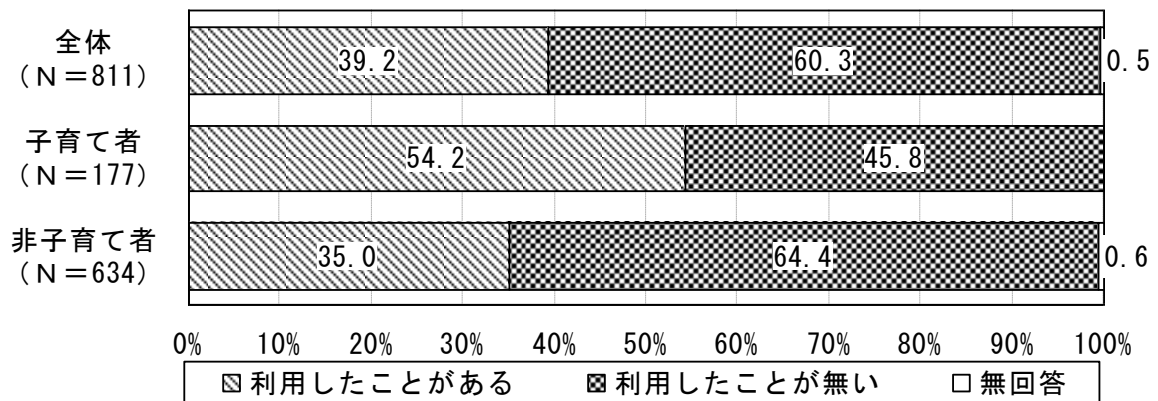
(3) 「子育て者」特性

ア 図書館の利用状況について

(ア) 過去1年間の市の図書館(子ども図書館含む)の利用有無(問8)

子育て者は「利用したことがある」が54.2%と全体と比較しても高くなっている。

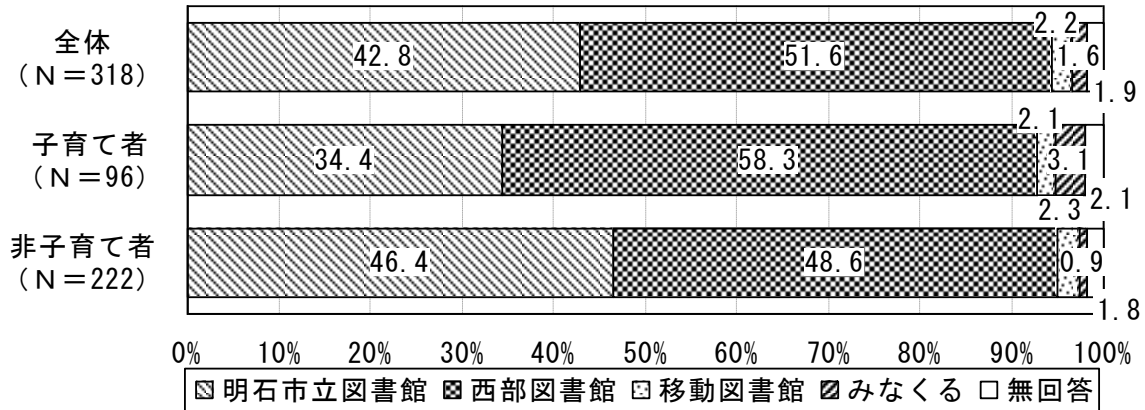
図表 3-29 過去1年間の市の図書館の利用有無(子育て者/非子育て者)



(イ) 最もよく利用する図書館 (問9)

子育て者は「西部図書館」、非子育て者は「明石市立図書館」の利用が多くなっている。

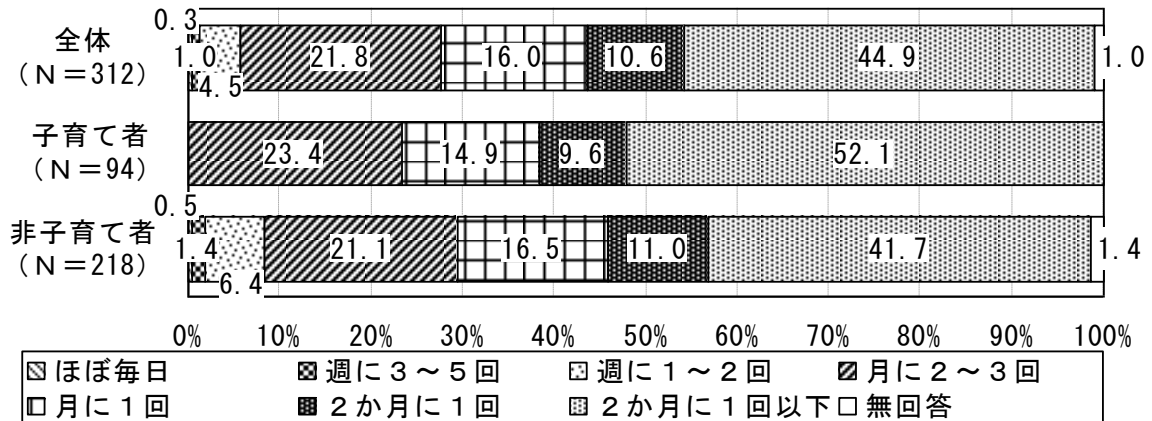
図表 3-30 最もよく利用する図書館 (子育て者/非子育て者)



(ウ) 図書館の利用頻度 (問10)

子育て者の利用頻度は全体傾向と同様に「2か月に1回以下」が最も多くなっている。

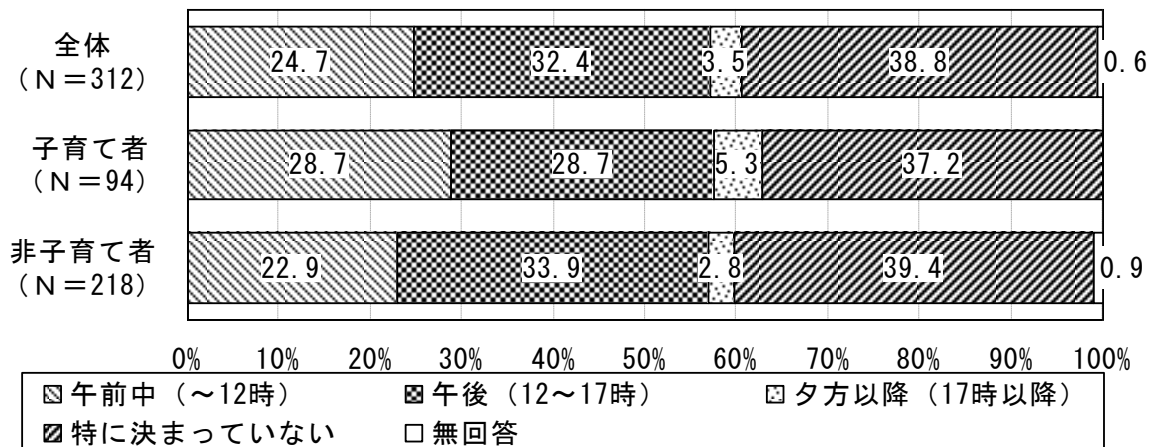
図表 3-31 図書館の利用頻度 (子育て者/非子育て者)



(エ) 図書館を利用する時間帯 (問11)

子育て者も全体傾向と同様に「特に決まっていない」が約4割と最も多くなっている。

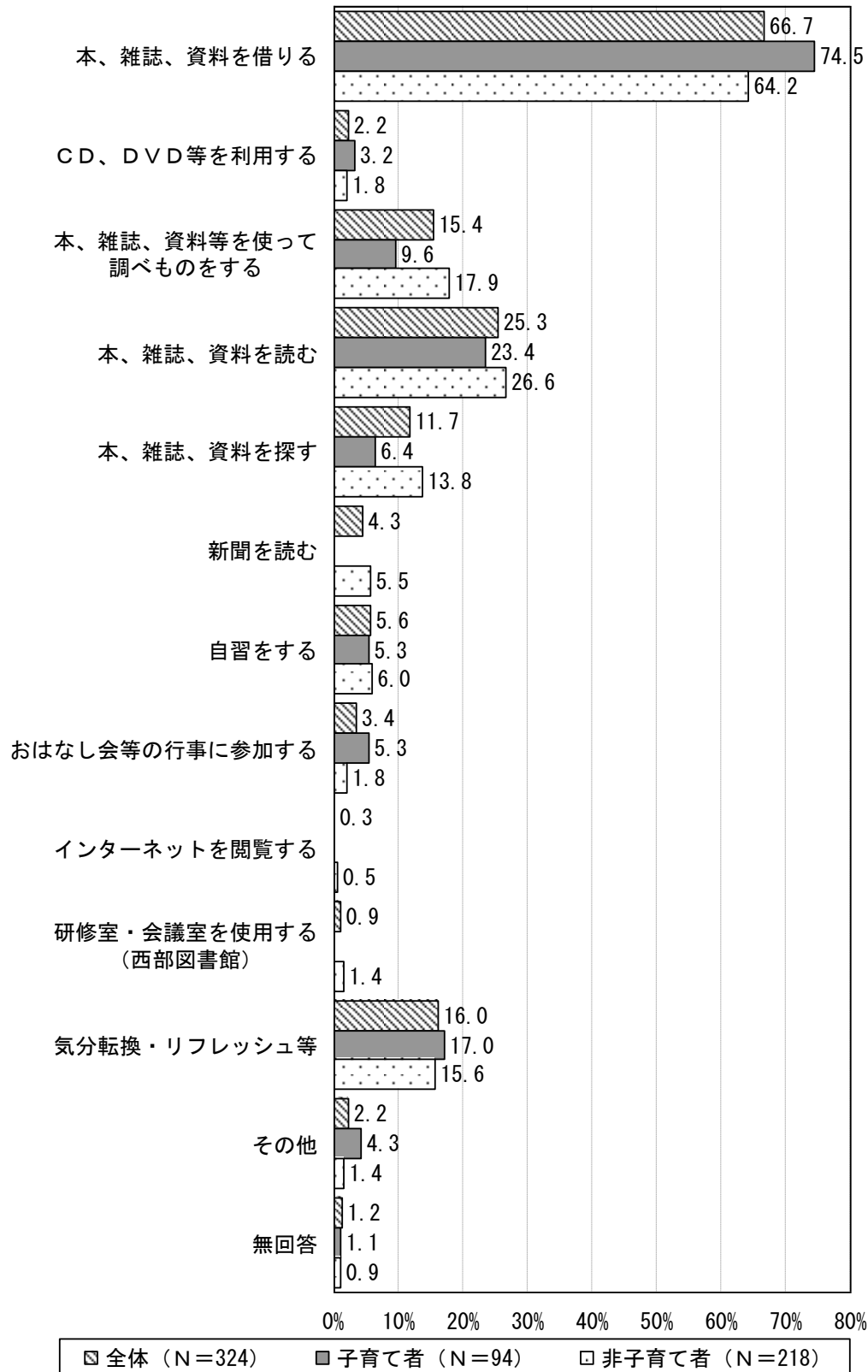
図表 3-32 図書館を利用する時間帯 (子育て者/非子育て者)



(オ) 図書館の主な利用目的 (問12)

子育て者も全体傾向と同様に「本、雑誌、資料を借りる」が最も多くなっている。

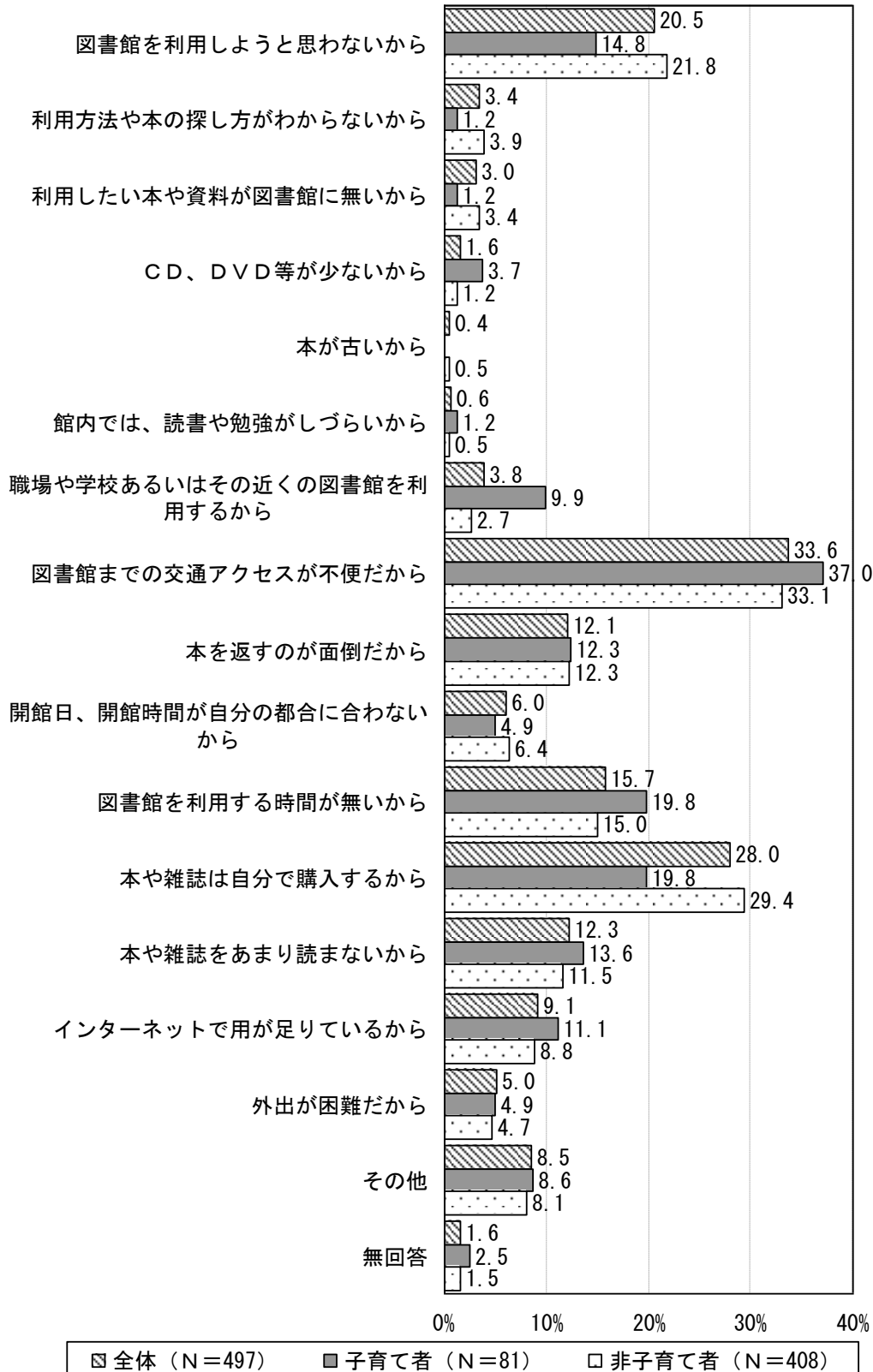
図表 3-3-3 図書館の主な利用目的 (子育て者/非子育て者・複数回答)



(カ) 図書館を利用しない理由 (問13)

子育て者が利用しない理由は全体傾向と同様となっているが、「職場や学校あるいはその近くの図書館を利用するから」との回答が非子育て者や全体と比較して多くなっている。

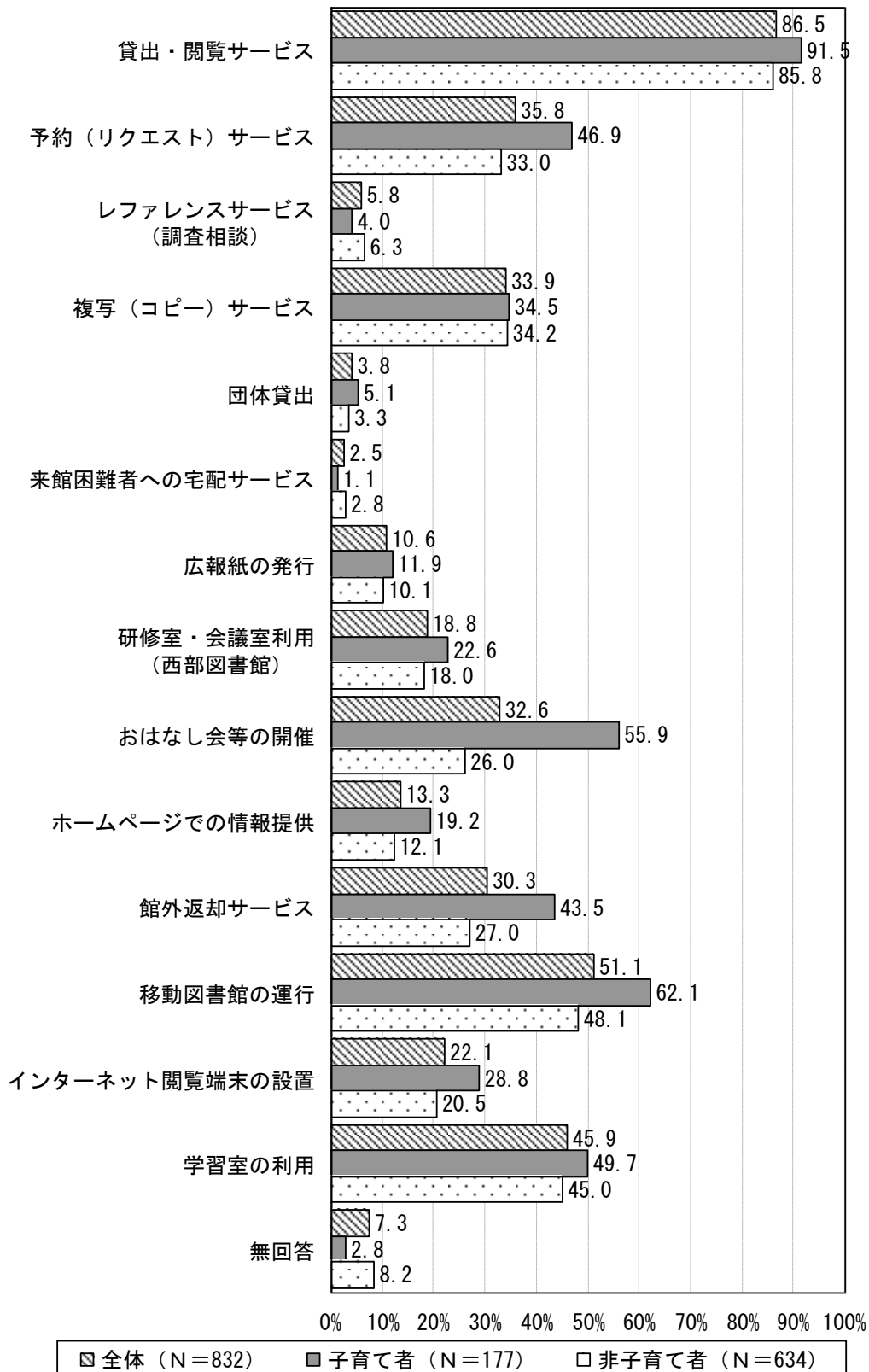
図表 3-34 図書館を利用しない理由 (子育て者/非子育て者・複数回答)



(キ) 図書館が提供しているサービスの認知度 (問14)

子育て者は「おはなし会等の開催」や「予約(リクエスト)サービス」、「移動図書館の運行」などの認知度が高くなっている。

図表 3-35 図書館が提供しているサービスの認知度 (子育て者/非子育て者・複数回答)

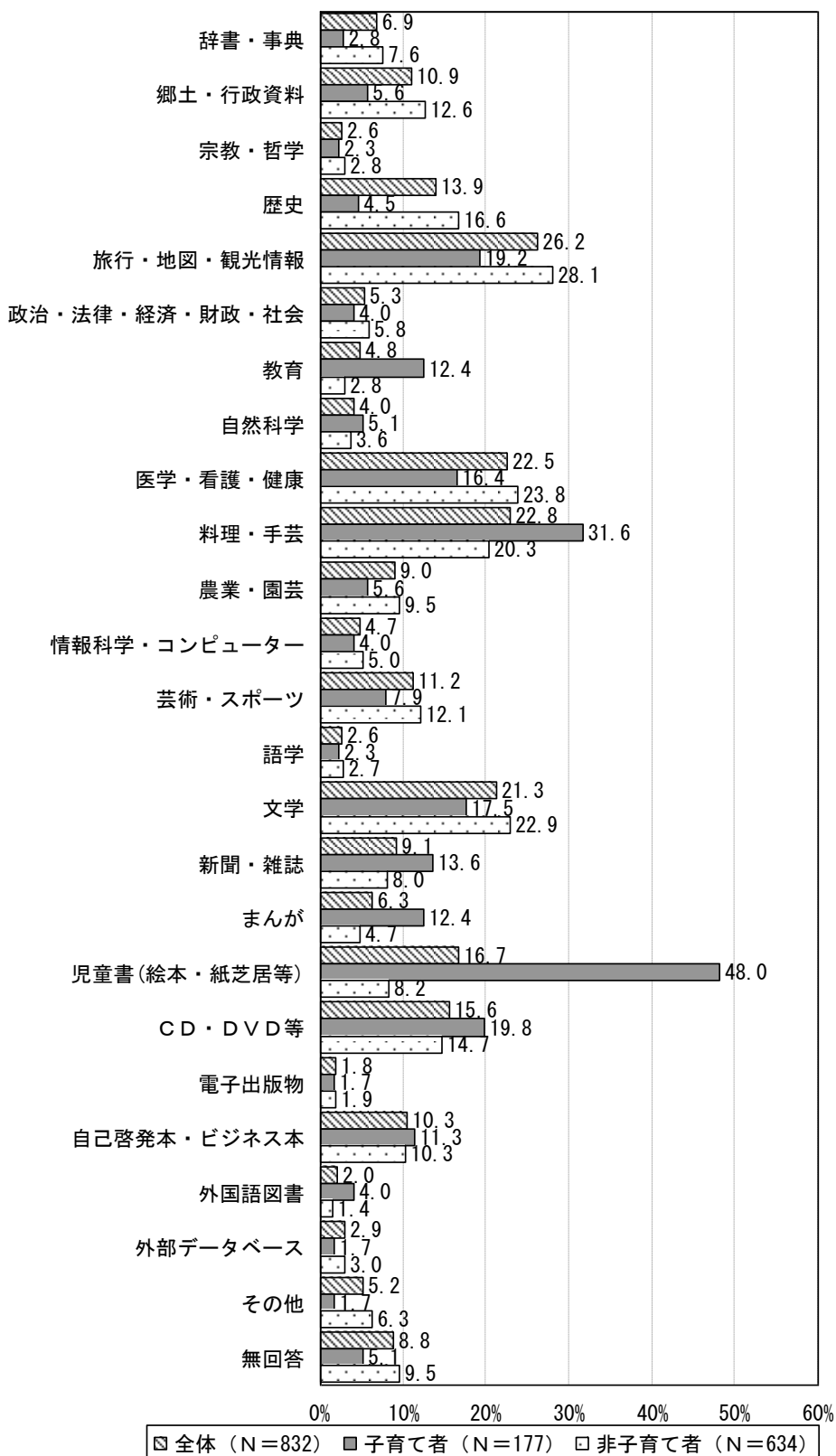


イ 駅前に整備する「(仮称)市民図書館」について

(ア) 充実させてほしい図書・資料 (問15)

子育て者は「児童書 (絵本・紙芝居等)」が48.0%と他の図書・資料と比較して突出している。

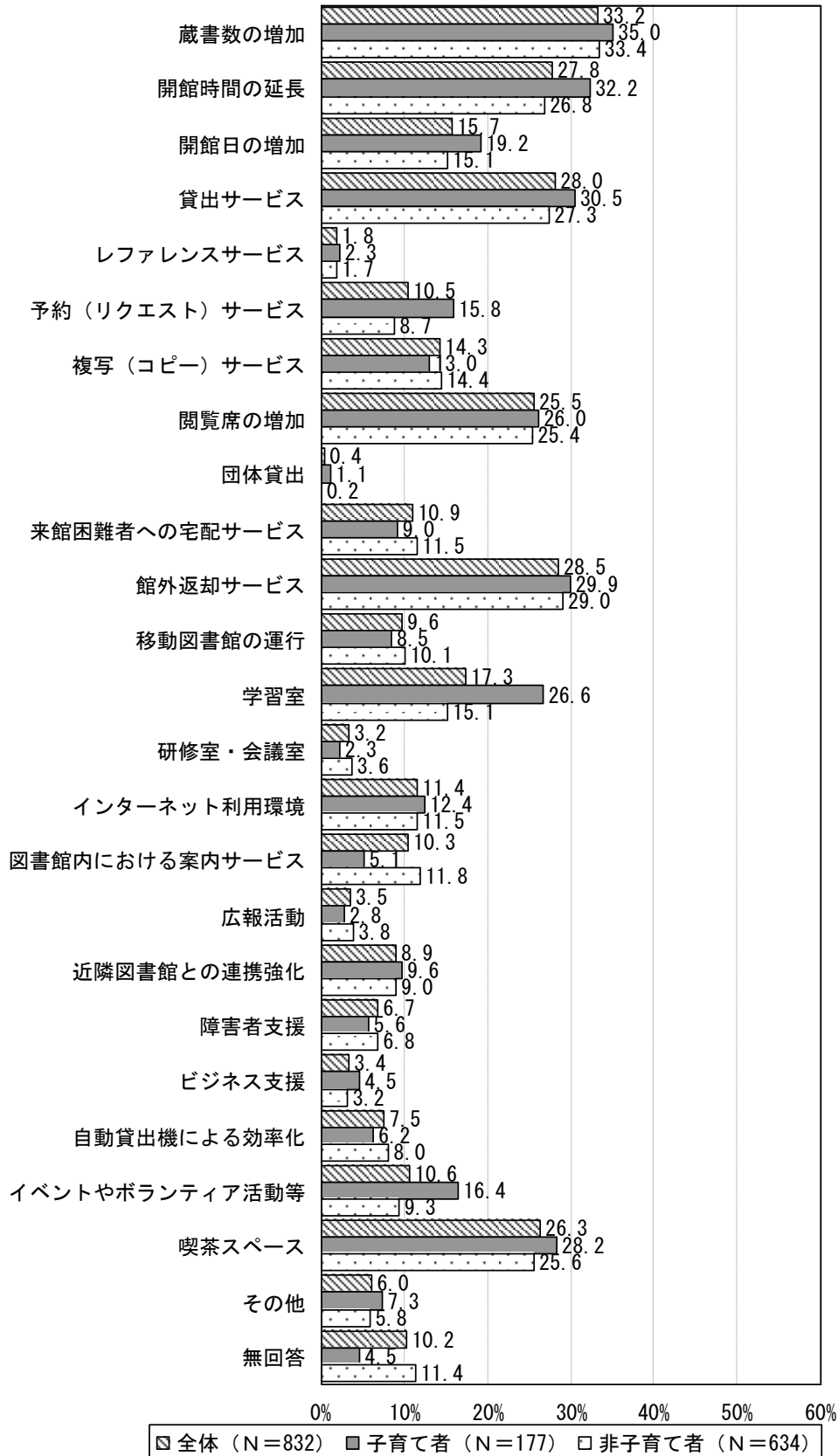
図表 3-36 充実させてほしい図書・資料 (子育て者/非子育て者・複数回答)



(イ) 充実させてほしい図書館サービス (問16)

子育て者は「学習室」に対するニーズが非子育て者や全体と比較して高くなっている。

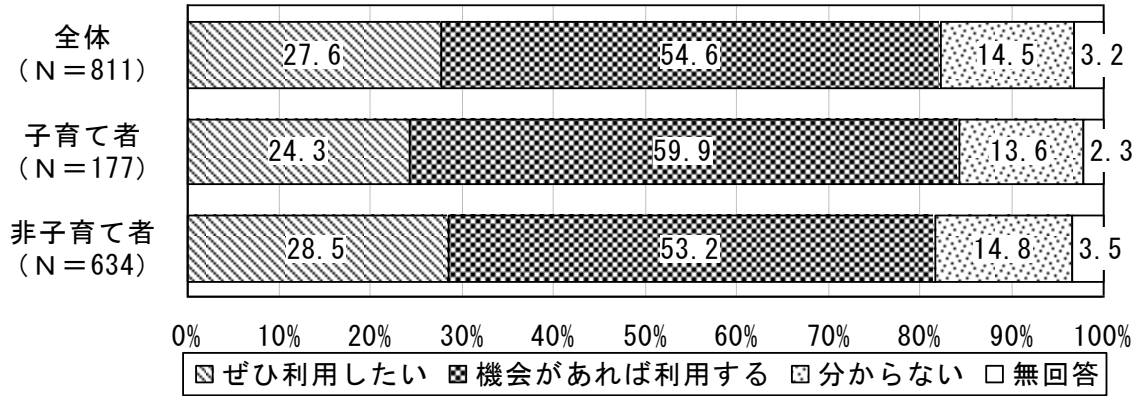
図表 3-37 充実させてほしい図書館サービス (子育て者/非子育て者・複数回答)



(ウ) 「(仮称) 市民図書館」の利用意向 (問17)

子育て者の8割以上が「ぜひ利用したい」「機会があれば利用する」と利用意向を示している。

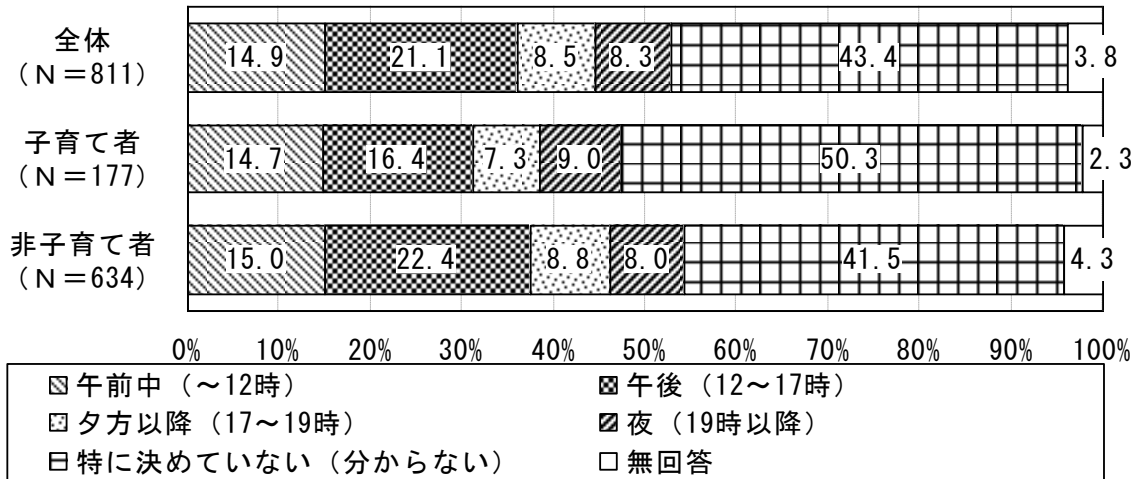
図表 3-38 「(仮称) 市民図書館」の利用意向 (子育て者/非子育て者)



(エ) 「(仮称) 市民図書館」を利用したい時間帯 (問18)

子育て者も全体傾向と同様に「特に決めていない (分からない)」が最も多くなっている。

図表 3-39 「(仮称) 市民図書館」を利用したい時間帯 (子育て者/非子育て者)

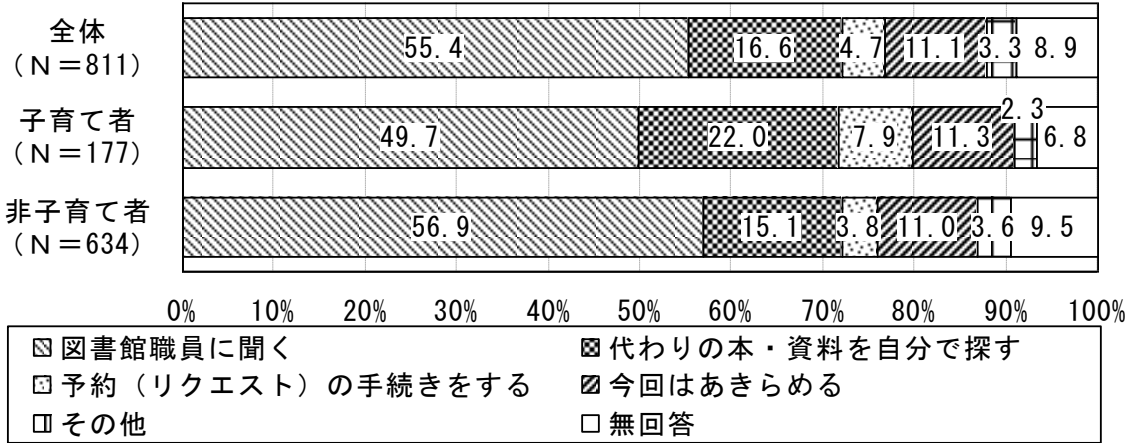


ウ 図書館の職員について

(ア) 本や資料が見つからなかった時の対応 (問19)

子育て者は「代わりの本・資料を自分で探す」が非子育て者や全体と比較して多くなっている。

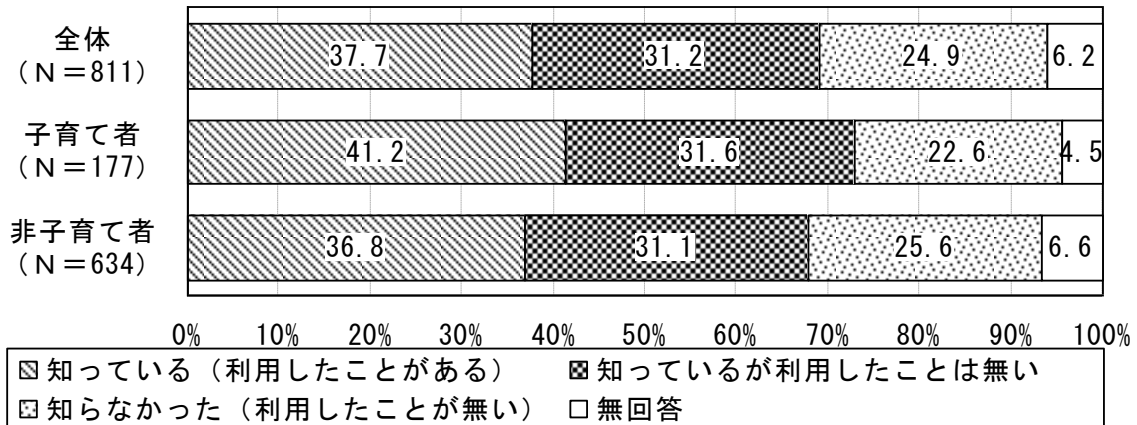
図表 3-40 本や資料が見つからなかった時の対応 (子育て者/非子育て者)



(イ) 図書館職員の業務の認知度 (問20)

子育て者も全体傾向と同様に認知度が7割、うち利用経験があるのは4割となっている。

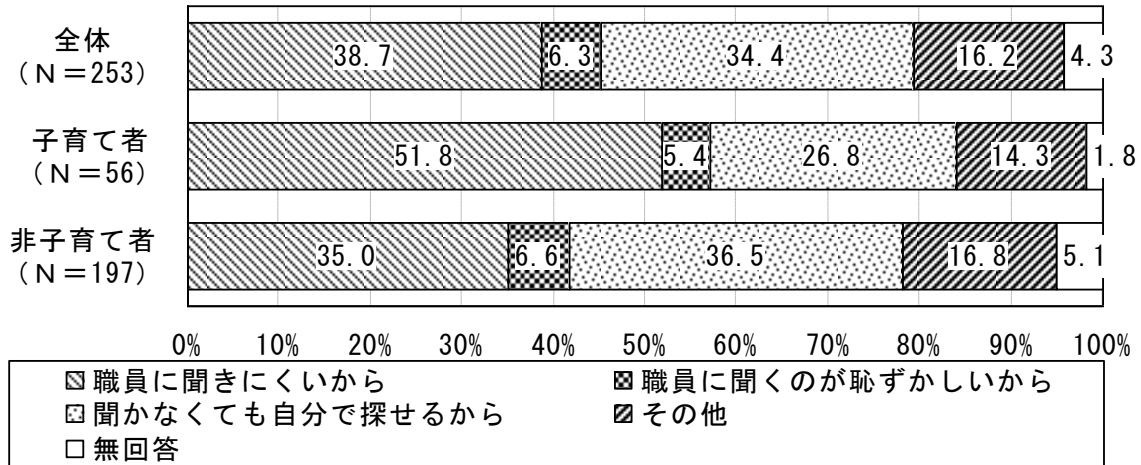
図表 3-41 図書館職員の業務の認知度 (子育て者別)



(ウ) 図書館職員に協力を依頼しなかった理由 (問21)

子育てでは「職員に聞きにくいから」が51.8%と全体と比較しても多くなっている。

図表 3-4 2 図書館職員に協力を依頼しなかった理由 (子育て者別)



(4) 「市の図書館の利用有無」別

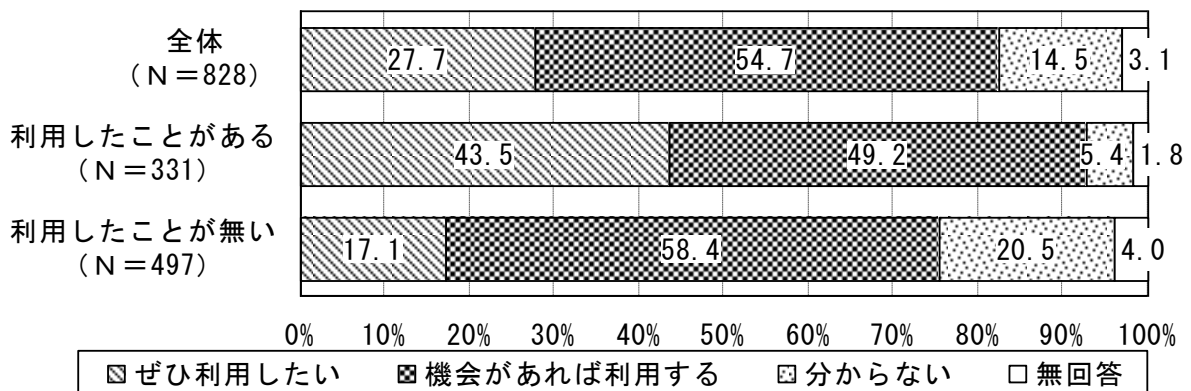
ア 駅前に整備する「(仮称) 市民図書館」について

(ア) 「(仮称) 市民図書館」の利用意向 (問17)

市の図書館を利用したことがある人は「ぜひ利用したい」が43.5%、「機会があれば利用する」までを合わせると9割以上と利用意向が高くなっている。

利用したことが無い人でも、「機会があれば利用したい」が58.4%と最も多く、「ぜひ利用したい」までを合わせると利用意向は約8割となっている。

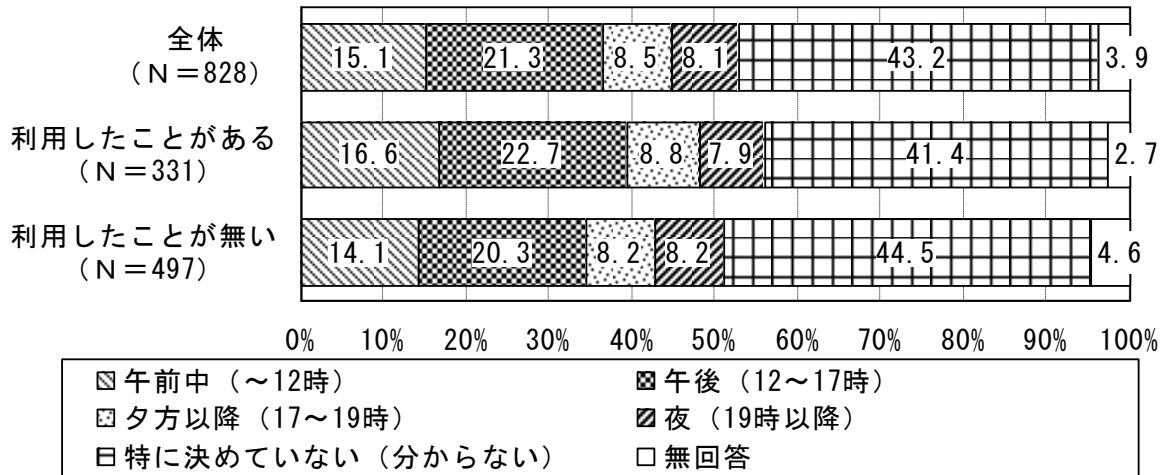
図表 3-4 3 「(仮称) 市民図書館」の利用意向 (利用有無別)



(イ) 「(仮称) 市民図書館」を利用したい時間帯 (問18)

市の図書館の利用有無にかかわらず「特に決めていない (分からない)」が4割～5割と最も多くなっている。

図表 3-4 4 「(仮称) 市民図書館」を利用したい時間帯 (利用有無別)



4 (仮称)市民図書館に関するアンケート調査【自由回答】

(1) 「(仮称)」市民図書館に関するアンケート調査 (一般市民)

本調査では、「(仮称) 市民図書館」について 310 件のご意見が寄せられた。ご意見の内容は下記の通りである。

なお、複数の項目についてご意見いただいた回答はそれぞれの項目に振り分けている。

➤ 駐輪・駐車サービスの充実 (35 件)

自転車やバイク、自家用車を利用して来館する利用者向けに駐輪・駐車サービスの充実を求める意見が多く寄せられている。

特に、障害者や子ども連れの家族を配慮した駐車スペースの設置や駐輪・駐車代金の設定について、利用者目線の検討を望む意見が多くなっている。

➤ 蔵書の充実 (32 件)

駅前に立地することで多様な利用者が来館することから、児童書や新刊図書の充実を望む意見が多く寄せられている。

この他、通勤・通学者を意識した、コンパクトな図書や新聞・雑誌の充実、時代のニーズに合わせた資格関連図書等の充実を望む意見も寄せられている。

➤ 子どもが利用しやすい機能・サービスの充実 (22 件)

子どもの利用にも注目し、幼児・児童が時間を過ごすためのスペースの確保やオムツ交換、授乳室の設置、ベビーカーの待機場所の確保等を望む意見が寄せられている。

また、幼児・児童向けのスペースと一般書向けのスペースの間に適度な距離を設け、双方が快適に過ごせる工夫を求める意見も寄せられている。

➤ **雰囲気の良い図書館を希望(マナー含む) (22 件)**

(仮称) 市民図書館ではマナーを含め空間の快適性が求められている。駅に近いという立地条件を踏まえた防音施設や多様な利用者が来館することを見据えた利用者マナーの向上に対するニーズが多く見られる。

また、空間の明るさや静寂さ、居心地の良さ等図書館としての雰囲気に対する要望も寄せられている。

➤ **開館時間・開館日の拡大 (15 件)**

通勤・通学者の利用が増えることから、開館時間の前倒し、閉館時間の延長、休館日の見直し等利用時間の拡大に関する要望も寄せられている。

➤ **学習室の充実 (15 件)**

学習室の席数増加や利用時間延長等機能の拡充を求める意見が見られる一方で、駅前に立地することにより多様な利用者が来館することを見据え、現在の学習室の利用方法・形態を見直すべきとの意見も寄せられている。

➤ **通路・閲覧スペースの充実 (15 件)**

図書館内の通路について、車いすでも通れる広さを確保してほしいとの要望がある他、閲覧室の増加や靴を脱いで利用出来るスペース、女性専用のスペースの確保を求める意見が寄せられている。

➤ **ICT化・電子書籍化への対応 (14 件)**

時代やニーズに合わせて(仮称) 市民図書館でも ICT 化や電子書籍化への迅速な対応を求める意見が寄せられている。

また、可能な限り機械を設置することで図書館職員の作業効率化や利用者自身による検索を促すことも必要であるとの意見が見られる。

➤ **図書館職員の態度・サービス向上 (13 件)**

図書館職員の態度やサービスについては、厳しい意見が見られる。

利用者が図書館職員に気軽に声を掛けられる体制を整える他、サービス業や接客業と同等のサービス意識を持った接遇が必要であるとの意見が寄せられている。

➤ **情報発信の場・講演会・交流の場としての活用 (13 件)**

図書館について本を探し、読むだけの場所ではなく、市民等との交流の場として活用することを望む意見も寄せられている。

そのため、サークル活動等に利用出来る会議室の拡充、情報提供の充実、ミニ講座、読書会、座談会等各種イベントを実施出来る機能の充実も求められている。

➤ **高齢者が利用しやすい機能・サービスの充実 (11 件)**

駅前に立地することで利便性の観点から高齢者の利用も増加することが予想される。こうした高齢者の交流の場として図書館が機能するために、お年寄りも来館しやすい設備、参加しやすいイベントの開催やコミュニケーションの場として機能を発揮することが期待されている。

➤ 館外返却場所の設置 (10 件)

駅前に立地することで、鉄道やバス利用者の利用も増加することが予想される。そのため、駅構内で貸出図書を返却出来るようにするためのポストの設置や朝霧・西明石駅の構内、サービスコーナー等への返却場所の設置を求める意見も見られる。

➤ 広報活動・利用案内の充実 (9 件)

アンケートの回答でも見られたように、図書館のサービスについて認知度が低いものも見られる。こうしたサービスを周知するために、広報紙への図書館サービスに関する情報掲載やHP、案内パンフレットの充実等を求める意見が寄せられている。

➤ 飲食機能・スペースの充実 (8 件)

図書館内で本を読みながら休憩を取ることが出来るスペースの充実や軽食が出来る場所の設置を望む意見も見られる。

➤ 他の図書館との差別化 (7 件)

(仮称) 市民図書館が、例えば、魚に関する蔵書が日本一の図書館、他の図書館と比べて明確な違いを持ち、市の象徴となるような施設になることを期待する意見も寄せられている。

➤ その他 (47 件)

これまで挙げた意見以外にも、本のメンテナンス (殺菌消毒や汚れ対策) の充実、インターネットやコンビニ、レンタルビデオ店等との連携、ロッカーの設置等 (仮称) 市民図書館には多くのご意見・ご要望が寄せられている。

➤ 「(仮称) 市民図書館」整備に賛成・期待 (95 件)

(仮称) 市民図書館の整備に「賛成・期待」とする意見としては、交通利便性の向上や通勤・通学者等新規利用者の増加、利用者の憩いの場としての機能、駅前という立地環境を活かした家族利用の増加等を期待する意見が多く寄せられている。

➤ 「(仮称) 市民図書館」整備に反対・疑問 (37 件)

(仮称) 市民図書館の整備に「反対・疑問」とする意見としては、新規図書館の必要性に対する疑問や明石公園内にある現在の図書館の立地優位性、県立図書館との併設等の観点から (仮称) 市民図書館の整備に消極的な意見も寄せられている。

➤ 図書館は利用しない (6 件)

➤ 「(仮称) 市民図書館」以外のこと (44 件)

(2) 図書館に関するアンケート調査（小学校）

本調査では、図書館に伝えたいことやお願いしたいことについて 158 件のご意見が寄せられた。ご意見の内容は下記の通りである。

なお、複数の項目についてご意見いただいた回答はそれぞれの項目に振り分けている。

➤ 蔵書の充実（63 件）

小学生・児童からは、まんがや小説（シリーズ）やスポーツに関する本、楽しい本や勉強になる本、歴史に関する本、怖い本の充実を求める意見が多く寄せられている。

この他、CD や DVD の充実を望む意見も寄せられている。

➤ 閲覧スペースの充実（個室含む）（24 件）

閲覧スペースについては、1 人でゆっくりと本を読むための個別スペースの充実やパソコンの利用環境の充実等に関する意見が寄せられている。

➤ 案内表示の充実、探しやすく取りやすい分類・配置を希望（21 件）

図書館内には、小学生・児童には取りにくい高さの書架や場所が分かりにくい等の施設・設備もあり、これらを利用しやすく改善してほしいとの要望が寄せられている。

➤ 飲食機能・スペースの充実（18 件）

飲食に関する機能やスペースについては、冷水器の設置・増設や自動販売機・売店・食堂の設置等長時間滞在することを可能にするための機能を求める意見が寄せられている。

➤ 衛生、清掃、館内環境について（13 件）

図書館の衛生環境については、館内やトイレの美化、冷暖房設備の充実が求められている。

➤ 開館時間・開館日の拡大（11 件）

図書館の開館時間の延長や開館日の拡大等の要望が寄せられている。

➤ 貸出期間の延長（8 件）

貸出期間を今までよりも長くすることを求める意見も寄せられている。

➤ イベント等のサービス（7 件）

イベントについて、クリスマス会等子どもたちが参加したいと思えるイベントの企画・実施を求める意見が寄せられている。

➤ 貸出数を増やしてほしい（6 件）

1 回当たりの貸出冊数について、現状よりも増やしてほしいとの要望も寄せられている。

➤ 職員への要望（6 件）

アンケート調査への回答からも図書館職員に聞きにくい、恥ずかしいとの回答が多くなっており、これらの課題に対しては、子どもに対する目配りや親身な対応、質問への回答の明確さ等を望む意見が多くなっている。

➤ ゲームについて（5件）

（仮称）市民図書館内にゲームセンターの設置を希望する意見が寄せられている他、パソコンでゲームが出来るようにしたり、ゲームを借りることが出来るようにしたりすることへの要望も寄せられている。

➤ インターネット（PC）について（5件）

PCの増設や利用時間の拡大等によりインターネットの利用環境の充実に期待が寄せられている。

➤ その他（34件）

これまで挙げた意見以外にも、多くの本が読めるようになることに対する期待や図書館近辺への駐車場や公園の設置・充実、本を探すための検索機器の充実等を求める意見が多く寄せられている。

（3）図書館に関するアンケート調査（中学校）

本調査では、図書館に伝えたいことやお願いしたいことについて 122 件のご意見が寄せられた。ご意見の内容は下記の通りである。

なお、複数の項目についてご意見いただいた回答はそれぞれの項目に振り分けている。

➤ 蔵書の充実（49件）

中学生・生徒からは、まんがや小説、携帯小説等の蔵書について充実を求める意見が多く寄せられている。

この他、コンパクトな図書や新刊図書等人気があるものを中心に同じ本を複数配置してほしいとの意見も寄せられている。

➤ 図書館は良い・行こうと思う（17件）

中学生・生徒は小学生・児童と比較して図書館を利用していない割合が高いが、（仮称）市民図書館が駅前に整備された際には、立地条件等から（仮称）市民図書館へ行ってみたいとの意見も多く寄せられている。

➤ 本を探しやすく、取りやすくしてほしい（検索機械の設置含む）（16件）

検索機器の設置・増設を含め、図書館内の本を探しやすくするための工夫を求める意見が多く寄せられている。

➤ 閲覧スペース・学習室の充実（13件）

ゆっくりと座って本を読むための閲覧スペースや高校生・大学生以外の方が長時間滞在出来る学習室の設置等に期待が寄せられている。

➤ 館内環境について（11件）

図書館内の環境について、誰でも安心して行くことが出来る明るさや静寂の中で多少の音楽が流れている落ち着いた雰囲気、内装の充実等に関する要望が寄せられている。

➤ 図書館を作ってほしい（家や駅の近く）（6件）

駅の近くに図書館を整備することや明石駅以外の駅前にも図書館を整備してほしいとの要望も寄せられている。

➤ 職員の対応（4件）

アンケート調査への回答からも図書館職員に聞きにくい、恥ずかしいとの回答が多くなっており、これらの課題に対して、職員の明るく親身な対応や質問への回答の明確さ等を望む意見が寄せられている。

➤ その他（24件）

これまで挙げた意見以外にも、インターネット利用環境の充実や個別スペースの設置、貸出期間・貸出冊数の増加、図書館イメージの向上等に関する期待や意見が多く寄せられている。

（4）「（仮称）」市民図書館に関するアンケート調査（園児・児童保護者）

本調査では、「（仮称）市民図書館」について120件のご意見が寄せられた。

なお、複数の項目についてご意見いただいた回答はそれぞれの項目に振り分けている。

➤ 子どもが利用しやすい機能・サービスの充実（37件）

幼児・児童向けのスペースと一般書向けのスペースの間に適度な距離を設け、双方が快適に過ごせる工夫を求める意見が多く寄せられている。

また、年齢別の本のコーナーの設置や、読書スペース、子ども用の机や椅子の配置、ベビーカーの待機場所の確保等を望む意見が寄せられている。

➤ 駐輪・駐車サービスの充実（35件）

自転車やバイク、自家用車を利用して来館する利用者向けに駐輪・駐車サービスの充実を求める意見が多く寄せられている。

特に、ゆっくり本を選びたい等の理由から、駐輪・駐車代金の設定について、無料や低料金を望む意見が多くなっている。

➤ 蔵書の充実（11件）

新しい本や人気の本、児童書、大人向けの本、名作本についての充実を望む意見が寄せられている。

また、まんがやエッセイ、CDやDVDの充実を望む意見も寄せられている。

➤ 「（仮称）市民図書館」の整備場所について（10件）

西明石や大久保等、市の中央部への図書館の整備を望む声が寄せられている。

この他、明石駅は遠くメリットがないという意見も寄せられている。

➤ 図書館職員の態度・サービス向上（7件）

移動図書館の充実を望む意見が寄せられている。

この他、利用者が図書館職員に気軽に声を掛けられる雰囲気、館内で使用するバッグの提供、一時保育、貸出期間の延長、出張読み聞かせ等の意見が寄せられている。

➤ **おはなし会・イベントの充実（6件）**

おはなし会や読み聞かせの会等の機会の増加（土日開催等）、内容の充実（飛び出す絵本の使用）、幼児・小学生の区別をなくすこと等の意見が寄せられている。

この他、知的好奇心を養う取組みやイベント、子ども対象の様々な講座（読書感想文や自由研究等）、一時保育付きで親が自由に本を選んで読めるイベント等の要望が寄せられている。

➤ **館外返却場所の設置（4件）**

返却場所の増加、返却のコンビニ等での受付等の意見が寄せられている。

➤ **開館時間・開館日の拡大（4件）**

開館時間の拡大、特に閉館時間の延長の要望が寄せられている。

➤ **安全対策等について（3件）**

子どもが安心して利用できる環境を望む声が寄せられている。

➤ **その他（14件）**

施設・設備の充実、ICT化への対応、学習室の充実、閲覧スペース、本の普及と流通を促進するようなスペースと機会の提供、本を通じた交流の拡大、広報活動・利用案内の充実を望む声が寄せられている。

また、駅からのアクセスが良ければ利用しやすい等の意見、現施設の充実についての意見が寄せられている。

➤ **「(仮称) 市民図書館」整備に賛成・期待（13件）**

(仮称) 市民図書館の整備に「賛成・期待」とする意見としては、交通利便性の向上や、駅前という立地環境を活かした家族利用の増加、市全体の蔵書の増加等を期待する意見が寄せられている。

➤ **「(仮称) 市民図書館」整備に反対・疑問（13件）**

(仮称) 市民図書館の整備に「反対・疑問」とする意見としては、現市立図書館や子ども図書館が存続するのであれば、必要性に疑問を感じるという意見が多く寄せられている。

また、駅前に移設することから子どもにとっての安全性の疑問や明石公園内にある現在の図書館の立地優位性、県立図書館との併設等の観点から(仮称) 市民図書館の整備に消極的な意見も寄せられている。